

<sup>NTT</sup>  
docomo

カードケータイ

KY-01L

取扱説明書

'18.10

# はじめに

「KY-01L」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。  
ご使用前やご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

## KY-01Lの取扱説明書について

各種機能の操作や設定操作などを説明しています。

『取扱説明書』のPDFファイルを、次のドコモのホームページよりダウンロードできます。

<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/ky01l/index.html>

※ 最新情報がダウンロードできます。なお、URLおよび掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。

## 注意

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。

## 操作説明文の表記について

ボタン操作や画面に表示されるアイコン・項目の選択操作などを次のように表記して説明しています。

表記	操作内容
電源ボタンを1秒以上押す	本体上部の電源ボタンを1秒以上押す
ホーム画面で「設定」▶「表示と音」▶「壁紙」	ホーム画面で「設定」をタップして、次に表示された画面で「表示と音」を、さらに表示された画面で「壁紙」をタップする

## お知らせ

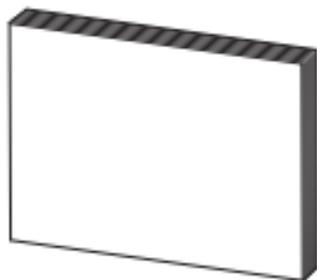
- 本書に掲載している画面やイラストはイメージであるため、実際の画面や製品とは異なる場合があります。
- 本書では、操作方法が複数ある機能や設定の操作について、操作手順がわかりやすい方法で説明しています。
- 本書の本文中においては、「KY-01L」を「本端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書はお買い上げ時の状態で説明しています。

## 本体付属品

- KY-01L本体



- 取扱説明書(本書)



- SIM取り出しツール(試供品)



本端末に対応するオプション品(別売品)は、ドコモのオンラインショップでも確認、購入いただけます。

<https://www.mydocomo.com/onlineshop/options/index.html>

## 目次

本体付属品 .....	2
本端末のご利用について .....	5
安全上のご注意(必ずお守りください) ....	7
取り扱い上のご注意 .....	29

## ご使用前の確認と設定

各部の名称と機能 .....	41
ドコモnanoUIMカード .....	43
充電 .....	48
電源を入れる／切る .....	52
ホーム画面 .....	54
基本操作 .....	56
通知LED .....	60
ステータスバー .....	60
通知パネル .....	63
文字入力 .....	64

## 電話

電話をかける／受ける .....	68
通話中の操作 .....	73
着信履歴／発信履歴 .....	74
不在着信の表示 .....	76
通話設定 .....	76
ネットワークサービスについて .....	76
連絡先 .....	77

## SMS／ウェブ

メッセージ(SMS) .....	80
緊急速報メール .....	83
ウェブ .....	85

## アプリ

カレンダー .....	90
時計 .....	91
電卓 .....	94

メモ帳.....	95
----------	----

## 本体設定

設定メニューの表示.....	96
無線とネットワーク.....	96
表示と音.....	110
デバイス.....	112
日付と時刻.....	118
端末情報.....	118

## ファイル管理

内部ストレージ構成.....	120
ファイル表示.....	120

## パソコンとの接続

パソコンとの接続.....	122
---------------	-----

## 付録／索引

トラブルシューティング(FAQ).....	123
保証とアフターサービス.....	128
システムアップデート.....	133
主な仕様.....	137
認証および準拠.....	139
携帯電話機の比吸収率(SAR).....	139
Specific Absorption Rate (SAR) of Mobile Phones.....	141
輸出管理規制.....	144
知的財産権.....	145
SIMロック解除.....	150
索引.....	151

## 本端末のご利用について

- 本端末は、LTE・W-CDMA・無線LAN方式に対応しています。
- 本端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない場所、屋外でも電波の弱い場所、LTEサービスエリアおよびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしの良い場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強く電波状態アイコンが4本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、LTE・

W-CDMA方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。

- 本端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い場所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身で本端末に登録されたデータは、定期的にメモを取ったり、パソコンなどの外部記録媒体に保管してくださるようお願いいたします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録されたデータが消失してしまうことがあっても、当社としては一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 本端末はパソコンなどと同様に、お客様がアクセスしたサイトなどによっては、本端末の動作が不安定になったり、本端末に登録された個人情報などがインターネットを経由して外部に発信され不正に利用されたりする可能性があります。このため、ご利用になるサイトなどの提供元および動作状況について十分にご確認の上ご利用ください。
- 本端末は、最新のソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバーとの接続を維持するための通信など一部自動的に通信を行う仕様となっています。また、データ量の大きい通信を行うと、パケット通信料が高額になりますので、パケットパック／パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。
- お客様がご利用のアプリやサービスによっては、Wi-Fi®通信中であってもパ

ケット通信料が発生する場合があります。

- 端末の空き容量が少ない場合、起動中のアプリが正常に動作しなくなることがあります。その場合は保存されているデータを削除してください。
- 紛失に備え画面のセキュリティの暗証番号などを設定し、本端末のセキュリティを確保してください。→P.113
- 利用規約などが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- アプリおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- spモード、mopera Uおよびビジネスmoperaインターネット以外のプロバイダはサポートしておりません。
- ご利用の料金など詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。

- 市販のオプション品については、当社では動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

## ■ 電子ペーパーの特性について

本端末のディスプレイには、電気泳動インク技術を用いた電子ペーパーを使用しています。

- 周囲環境の光をディスプレイの表面で反射させているので、少しの明かりでも読みやすく、明るい場所ほど読みやすくなります。
- 電子ペーパーはバックライトを使用していませんので、暗い場所では表示が見えなくなる場合があります。
- 画面の表示が切り替わる際にわずかに時間がかかります。さらに低温環境(0℃以下)では表示の切り替わりが遅くなったり、停止したりする場合がありますが、これは電子ペーパーの通常の動作となります。

## 安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。



**危険**

この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷<sup>(※1)</sup>を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。

 <b>警告</b>	<p>この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される」内容です。</p>
 <b>注意</b>	<p>この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷(※2)を負う可能性が想定される場合および物的損害(※3)の発生が想定される」内容です。</p>

※1 重傷:失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。

※3 物的損害:家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止	<p>禁止(してはいけないこと)を示す記号です。</p>
 分解禁止	<p>分解してはいけないことを示す記号です。</p>
 水濡れ禁止	<p>水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。</p>
 濡れ手禁止	<p>濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。</p>
 指示	<p>指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。</p>



電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

## 1. 本端末、アダプタ、ドコモ nanoUIMカードの取り扱いについて(共通)

### 危険



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。

また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

本端末に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。

内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意ください例

- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける



禁止

本端末の内蔵電池を取り外そうとしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

充電端子や外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

### 警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、やけどなどの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

- 電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜く。
- 本端末の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

## ⚠ 注意



禁止

破損したまま使用しないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイブレータ設定中は特にご注意ください。  
落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。けがなどの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。誤飲、けが、感電などの原因となります。



指示

本端末を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまったりするなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。アプリ、通話、データ通信など、長時間の使用や充電中は、本端末・アダプタの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

## 2. 本端末の取り扱いについて

### ⚠ 危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。  
火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

本端末内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

本端末内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

### ⚠ 警告



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。  
けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本端末内のドコモnanoUIMカードトレイに水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や金属片(カッターの刃やホチキスの針など)、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

また、ドコモnanoUIMカードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本端末を耳から離してください。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音に注意してください。

突然の着信バイブレータ(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

ディスプレイ部や背面パネルを破損した際には、割れたガラスや露出した本端末の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ペットなどが本端末に噛みつかないようご注意ください。内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

## ⚠ 注意



禁止

ストラップなどを持って本端末を振り回さないでください。  
けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本端末は、ドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



指示

ドコモnanoUIMカードの取り外しの際は、指などの体の一部を傷つけないよう、SIM取り出しツールまたはペーパークリップの先端にご注意ください。

SIM取り出しツールまたはペーパークリップの先端に触れると、けがなどの原因となります。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上で使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本端末の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。各箇所の材質については以下をご参照ください。  
→P.27「6.材質一覧」



指示

本端末の受話口部、モーター部(受話口部右側)に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所、ある程度の距離をとってください。暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

### 3. アダプタの取り扱いについて

#### 警告



禁止

アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、アダプタには触れないでください。  
感電などの原因となります。



禁止

コンセントやアクセサリソケットにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、体の一部を触れさせないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

アダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。  
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタに海外旅行用の変圧器(トラベルコンバーター)を使用しないでください。  
発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本端末にアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でアダプタのコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。

また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

海外で使用可能なACアダプタ:  
AC100V~240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

DCアダプタ: DC12V・24V(マイナースアース車専用)



指示

DCアダプタのヒューズを交換する場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。

指定以外のヒューズを使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。指定のヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

アダプタをコンセントやアクセサリソケットに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く場合は、アダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。

アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本端末にアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグ  
を抜く

使用しない場合は、電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグ  
を抜く

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグ  
を抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜いて行ってください。抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

### 注意



禁止

コンセントやアクセサリースOCKETにつないだ状態でアダプタに継続して触れないでください。やけどなどの原因となります。

## 4. ドコモnanoUIMカードの取り扱いについて

### 注意



指示

ドコモnanoUIMカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。  
切断面が鋭利になっている場合があります、けがなどの原因となります。

## 5. 医用電気機器近くでの取り扱いについて

### 警告



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本端末を15cm以上離して携行および使用してください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本端末を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

## 6. 材質一覧

### ■ KY-01L本体

使用箇所	材質	表面処理
外装ケース(側面部)	PA樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ディスプレイ、背面パネル	強化ガラス	—
電源ボタン、音量上/下ボタン、ドコモnanoUIMカードトレイ(外側)	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
ドコモnanoUIMカードトレイ	SUS	—

## ■ SIM取り出しツール

使用箇所	材質	表面処理
本体	SUS304	—

## 7. 試供品(SIM取り出しツール)の取り扱いについて

### 警告



禁止

SIM取り出しツールの先端部は尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。けがや失明などの原因となります。

### 注意



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。けがなどの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。誤飲、けが、感電などの原因となります。

## 取り扱い上のご注意

### 共通のお願い

- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)をかけないでください。  
本端末の防滴仕様は、IPX2\*相当です。防水仕様ではないため水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)をかけたり、浸けたりすると故障の原因になります。  
※IPX2とは、鉛直に落下する水滴に対して本端末を15度以内で傾斜しても保護されることを意味しますが、完全防水ではありません。また、実際の使用にあたって、全ての状況での動作を保証するものではありません。  
水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)をかけたり、浸けたり、風呂場

などの湿気の多い場所や雨などがかかる場所でのご使用はおやめください。アダプタ、ドコモnanoUIMカードは防水性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所や雨などがかかる場所でのご使用はおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し、故障の原因となります。調査の結果、お客様の取り扱いの不備による水濡れ故障と判明した場合、保証対象外となります。修理につきましては、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。

- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
  - ・強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
  - ・ディスプレイに水滴や汚れなどが付着

したまま放置すると、シミになることがあります。

- ・アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

- **端子などは時々清掃し、きれいな状態で使用してください。**

端子などが汚れた状態で使用すると、正常にご利用いただけません場合があります。

また、清掃する際には端子などの破損に十分ご注意ください。

- **エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。**

急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

- **本端末に無理な力がかからないように使用してください。**

多くのものが詰まった荷物の中に入れ

たり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、内蔵電池などの故障、破損の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、故障、破損の原因となります。

- **オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。**

指定以外のものを使用すると、故障、破損の原因となります。

- **対応の各オプション品に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。**

- **落としたり、衝撃を与えたりしないでください。**

故障、破損の原因となります。

## 本端末についてのお願い

- ディスプレイを強く押したり、先の尖ったもので操作したりしないでください。傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。
- 極端な高温、低温は避けてください。温度は5℃～40℃、湿度は45%～85%の範囲でご使用ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- お客様ご自身で本端末に登録されたデータは、パソコンなどにバックアップ、別にメモを取るなどして保管してください。万が一登録されたデータが消失してしまうことがあっても、当社としては責任

を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。故障、破損の原因となります。
- 使用中や充電中に本端末が温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- 通常はドコモnanoUIMカードトレイを閉じた状態でご使用ください。水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や粉塵などの異物が入り故障の原因となります。
- 磁気カードや磁気を帯びたものを本端末に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクな

どの磁気データが消えてしまうことがあります。

また、強い磁気を近づけると本端末の誤動作の原因となります。

- **本端末をフィルムやシールで装飾しないでください。**

近接センサーを使用する各種機能が正常に動作しない場合があります。近接センサーの位置は、以下をご参照ください。

→P.41「各部の名称と機能」

- **内蔵電池は消耗品のため、保証対象外です。**

内蔵電池の使用条件により、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れる場合があります。

十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときや、内蔵電池が膨らんでいるときは、裏表紙の「故障お問い合わせ」

修理お申込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。

- **充電は、適正な周囲温度(15℃～35℃)の場所で行ってください。**
  - **内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度により異なります。**
  - **本端末を保管される場合は、内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。**
    - ・フル充電状態(充電完了後すぐの状態)での保管
    - ・電池残量なしの状態(本端末の電源が入らない程消費している状態)での保管
- なお、保管に適した電池残量の目安は40パーセント程度です。

- 本端末の内蔵電池の種類は次のとおりです。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムポリマー電池

### アダプタについてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度(15℃~35℃)の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
  - ・湿気、ほこり、振動の多い場所
  - ・一般の電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- 充電中にアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- DCアダプタを使用して充電する場合

は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。

自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。

- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。故障の原因となります。

### ドコモnanoUIMカードについてのお願い

- ドコモnanoUIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにドコモnanoUIMカードを挿入して使

用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。

- IC部分は時々清掃し、きれいな状態で使用してください。  
IC部分が汚れた状態で使用すると、正常にご利用いただけない場合があります。
- お手入れは、乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- お客様ご自身で、ドコモnanoUIMカードに登録されたデータは、パソコンなどにバックアップ、別にメモを取るなどして保管してください。  
万が一登録されたデータが消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

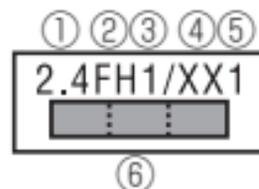
- 環境保全のため、不要になったドコモnanoUIMカードはドコモショップなど窓口にお持ちください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。  
データの消失、故障の原因となります。
- ドコモnanoUIMカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。  
故障の原因となります。
- ドコモnanoUIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。  
故障の原因となります。
- ドコモnanoUIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けないでください。  
故障の原因となります。

## Bluetooth<sup>®</sup>機能を利用する場合 のお願い

- 本端末は、Bluetooth機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を利用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### ● 周波数帯について

本端末のBluetooth機能が利用する周波数帯は、次のとおりです。



- ① 2.4:2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
- ② FH:変調方式がFH-SS方式であることを示します。
- ③ 1:想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。
- ④ XX:変調方式がその他の方式であることを示します。
- ⑤ 1:想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。

⑥ :

2400MHz~2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

Bluetooth機能は日本国内で利用してください。

航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

#### ● Bluetooth機器使用上の注意事項

本端末の利用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで利用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。

1.本端末を使用する前に、近くで「他の

無線局」が運用されていないことを確認してください。

- 2.万が一、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに利用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
- 3.その他、ご不明な点につきましては、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

### 無線LAN(WLAN)についてお願い

- 無線LAN(WLAN)は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。

す。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。

■ 無線LAN機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● 無線LANについて

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで利用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。

- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。

- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。

● 周波数帯について

本端末の無線LAN機能が利用する周波数帯は次のとおりです。



⑥

- ① 2.4: 2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
- ② DS: 変調方式がDS-SS方式であることを示します。
- ③ 4: 想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
- ④ OF: 変調方式がOFDM方式であることを示します。

⑤4: 想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。

⑥ :

2400MHz~2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

無線LAN(WLAN)は日本国内で利用してください。

航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

## ● 2.4GHz機器使用上の注意事項

WLAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を

要する無線局)が運用されています。

- 1.この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2.万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせいただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
- 3.その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起き

たときは、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

## 試供品(SIM取り出しツール)についてお願い

- SIM取り出しツールに無理な力がかからないように使用してください。故障、破損の原因となります。
- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールにしたがって分別廃棄を行ってください。
- SIM取り出しツールは他の携帯端末には使用しないでください。携帯端末の故障、破損の原因となります。

## 注意

- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。

本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク」が本端末の電子銘板に表示されております。

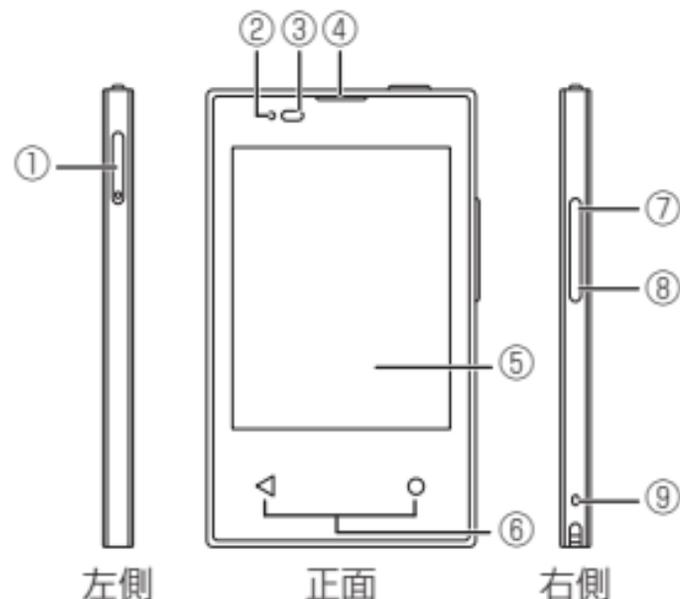
電子銘板は、本端末で次の手順でご確認いただけます。

ホーム画面で「設定」▶「端末情報」▶「認証」

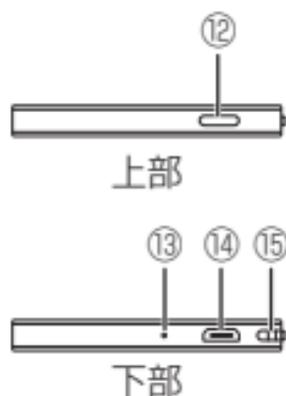
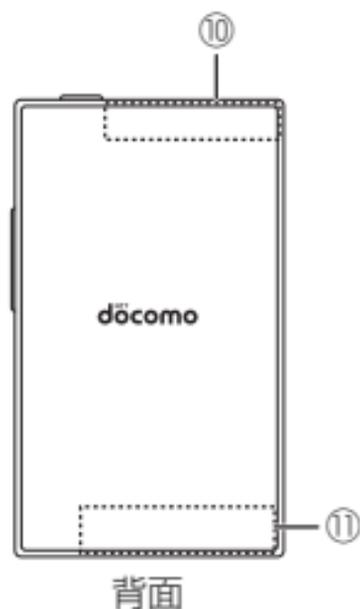
本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

- **自動車などを運転中の使用にはご注意ください。**  
運転中に本端末を手で保持しての使用は罰則の対象となります。  
ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合は対象外となります。
- **Bluetooth・無線LAN(WLAN)機能は日本国内で利用してください。**  
本機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。  
海外でご利用になると罰せられることがあります。
- **基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。**  
ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

## 各部の名称と機能



- ① ドコモnanoUIMカードトレイ
- ② 通知LED →P.60
- ③ 近接センサー
  - 通話中に顔の接近を検知して誤動作を防止します。
- ④ 受話口
- ⑤ ディスプレイ(タッチパネル) →P.56
- ⑥ タッチキー →P.58
- ⑦ 音量上ボタン
  - 通話音量の調節(→P.73)や、マナーモード(ミュート)の解除(→P.59)などに使用します。
- ⑧ 音量下ボタン
  - 通話音量の調節(→P.73)や、マナーモード(ミュート)の設定(→P.59)などに使用します。
- ⑨ ブザーホール
  - 着信音やアラーム音などが鳴ります。



- ⑩ サブアンテナ部※
- ⑪ メインアンテナ部※
- ⑫ 電源ボタン
  - スリープモードの設定／解除を行います。→P.53
  - 1秒以上押すと、電源を入れる／切る／再起動することができます。→P.52
  - 着信中に1秒以上押すと、着信拒否ができます。→P.72
- ⑬ 送話口(マイク)
- ⑭ microUSB-B接続端子
  - 充電時やパソコンとの接続時などに使用します。
- ⑮ ストラップ取り付け口

※ アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。

## お知らせ

- 近接センサーの上にはシールなどを貼らないでください。
- 背面カバーは取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。
- 電池は本体に内蔵されており、取り外せません。

## ドコモnanoUIMカード

ドコモnanoUIMカードとは、お客様の電話番号などの情報が記録されているICカードのことです。

- 本端末では、ドコモnanoUIMカードを使用します。ドコモminiUIMカード、ドコモUIMカード、FOMAカードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてお取り替えください。

- ドコモnanoUIMカードが本端末に取り付けられていないと、電話、パケット通信などの機能を利用することができません。
- 電源を入れた状態で、ドコモnanoUIMカードを取り付けたドコモnanoUIMカードトレイを引き出すと、本端末が再起動します。
- ドコモnanoUIMカードについて詳しくは、ドコモnanoUIMカードの取扱説明書または、ドコモのホームページをご覧ください。

## お知らせ

- ドコモnanoUIMカードを取り扱うときは、ICに触れたり、傷つけたりしないようご注意ください。故障や破損の原因となります。
- ドコモnanoUIMカードを無理に取り付けたり取り外したりしようとすると、ドコモnanoUIMカードが破損することがありますのでご注意ください。
- 取り外したドコモnanoUIMカードはなくさないようご注意ください。

## ドコモnanoUIMカードの暗証番号

ドコモnanoUIMカードには、PINコードという暗証番号があります。→P.115

## ドコモnanoUIMカードの取り付け／取り外し

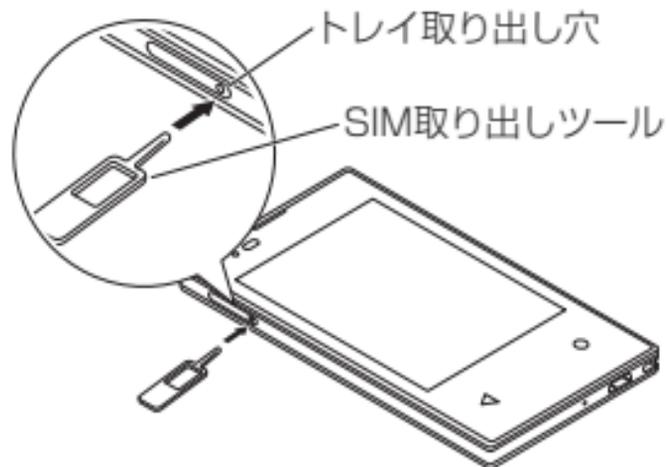
- ドコモnanoUIMカードの取り付け／取り外しは、必ず本端末の電源を切ってから行ってください。
- トレイの取り外しは、付属のSIM取り出しツール(試供品)をご使用ください。
- SIM取り出しツールを紛失、破損した場合、ペーパークリップでも代用できます。



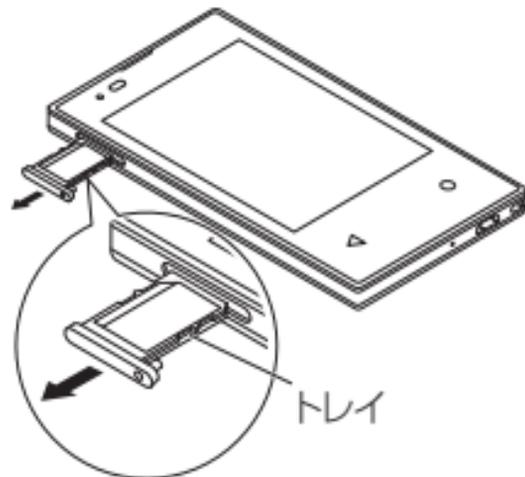
ペーパークリップの例

## ドコモnanoUIMカードの取り付け

- ① SIM取り出しツールをトレイ取り出し穴に水平に差し込む  
・トレイが少し出てきます。

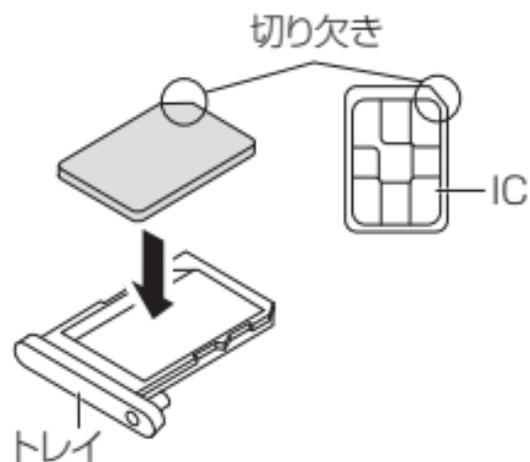


- ② 本端末からトレイをまっすぐに引き出して取り外す



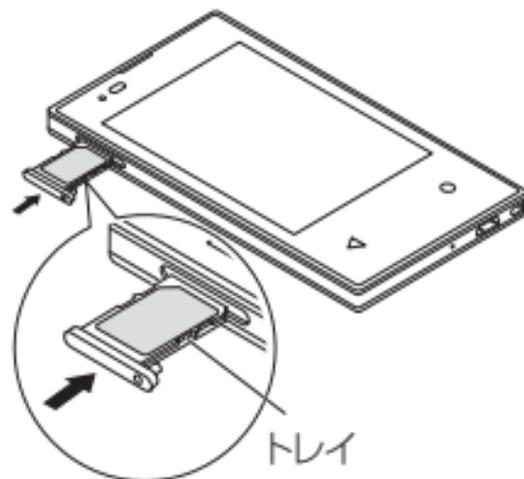
**③ ドコモnanoUIMカードのICを下にしてトレイにはめ込む**

- 切り欠きの方向にご注意ください。
- ドコモnanoUIMカードがトレイから浮かないように、確実ににはめ込んでください。



**④ トレイを本端末に差し込み、奥までまっすぐに押し込む**

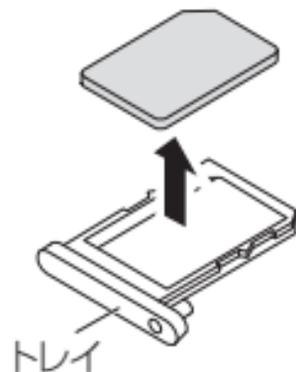
- 本端末とトレイの向きにご注意ください。
- 本端末とトレイにすき間がないことを確認してください。



## ドコモnanoUIMカードの取り外し

- ① SIM取り出しツールをトレイ取り出し穴に水平に差し込む→P.45  
・トレイが少し出てきます。
- ② 本端末からトレイをまっすぐに引き出して取り外す→P.45

- ③ トレイからドコモnanoUIMカードを取り出す



- ④ トレイを本端末に差し込み、奥までまっすぐに押し込む→P.46
  - ・本端末とトレイの向きにご注意ください。
  - ・本端末とトレイにすき間がないことを確認してください。

## 充電

お買い上げ時の内蔵電池は十分に充電された状態ではありません。

- 充電時間の目安について→P.137

## 十分に充電したときの使用可能時間(目安)

使用環境や内蔵電池の状態により、本端末を使える時間は異なります。

- 使用可能時間の目安について→P.137

## 内蔵電池の寿命について

- 内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使える時間が、次第に短くなっていきます。
- 充電しながら長時間利用すると、内蔵電池の寿命が短くなることがあります。

## 充電について

- 充電にはACアダプタ 05(別売品)を使用することをおすすめします。ACアダプタ 05の取り扱いについては、ACアダプタ 05の取扱説明書をご覧ください。
- ACアダプタのプラグ形状はAC100V用(国内仕様)です。AC100Vから240V対応のACアダプタを海外で使用する場合は、渡航先に適合した変換プラグアダプタが必要です。なお、海外旅行用の変圧器を使用しての充電は行わないでください。
- 充電には対応のACアダプタやUSBケーブル A to B 01(別売品)をご使用ください。対応充電器以外をご使用になると、充電できない場合や正常に動作しなくなる場合があります。

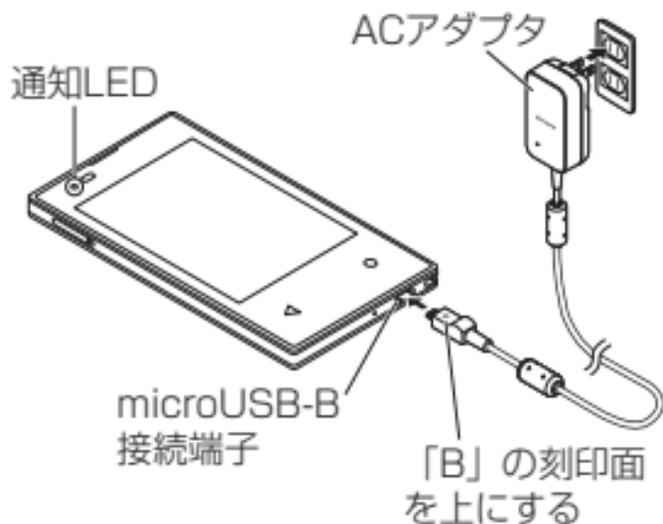
- ACアダプタのコードやUSBケーブル A to Bは、無理な力がかからないように水平にゆっくり抜き差ししてください。
- 充電を開始すると、本端末の通知LEDが赤色で点灯します。→P.60
- ステータスバーに電池残量の目安を示すアイコンが表示されます。→P.60
- 「端末情報」から電池残量や内蔵電池の性能(充電能力)を確認できます。→P.118
- 電源オフの状態では充電を開始すると、操作はできませんが充電中を示す画面が起動します。このため、電源を切る必要がある場所では充電を行わないでください。
- 本端末に対応する最新の充電機器は、ドコモのオンラインショップでご確認ください。

<https://www.mydocomo.com/onlineshop/options/index.html>

## ACアダプタを使って充電

ACアダプタ 05(別売品)を使って充電する場合は、次の操作を行います。

- ① ACアダプタのmicroUSB-Bプラグを、「B」の刻印面を上にして本端末のmicroUSB-B接続端子に水平に差し込む
  - ・microUSB-Bプラグの向き(表裏)をよく確かめ、水平に差し込んでください。
- ② ACアダプタの電源プラグを起こしてコンセントに差し込む
  - ・本端末の通知LEDが赤色で点灯します。



- ③ 充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、microUSB-Bプラグを本端末から水平に抜く

## お知らせ

- 接続方向をよくご確認の上、正しく接続してください。無理に接続すると破損の原因となります。

## DCアダプタを使って充電

DCアダプタ 05(別売品)は、自動車のアクセサリーソケット(12V/24V)から充電するための電源を供給するアダプタです。DCアダプタ 05を使用する場合は、USBケーブル A to B 01(別売品)が必要です。取り扱いについては詳しくは、DCアダプタ、USBケーブル A to Bの取扱説明書をご覧ください。

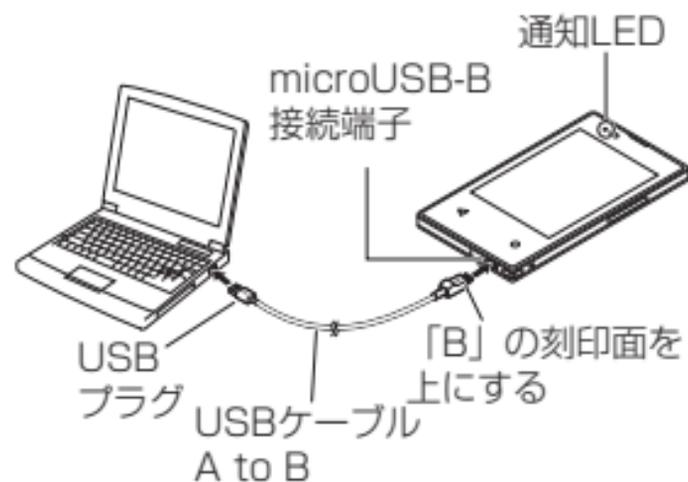
## パソコンを使って充電

USBケーブル A to B 01 (別売品) を使って充電する場合は、次の操作を行います。

- ① USBケーブル A to B の microUSB-B プラグを、「B」の刻印面を上にして本端末の microUSB-B 接続端子に水平に差し込む

- ② USBケーブル A to B の USB プラグをパソコンの USB ポートに水平に差し込む

・本端末の通知LEDが赤色で点灯します。



・パソコンに本端末のドライバソフトのインストール画面が表示された場合

は、インストール完了までしばらくお待ちください。

- 3 充電が完了したら、USBケーブル A to Bを本端末とパソコンから取り外す

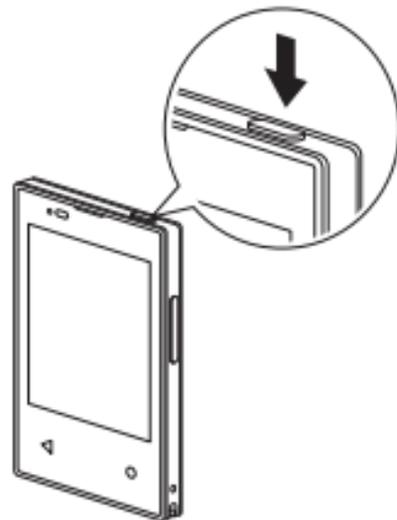
#### お知らせ

- 接続方向をよくご確認ください。正しく接続してください。無理に接続すると破損の原因となります。

## 電源を入れる / 切る

### 電源を入れる

- 1 電源ボタンを1秒以上押す
  - ・本端末が振動し、しばらくするとスタート画面が表示されます。



## ② 画面のセキュリティを解除

- 画面のセキュリティの解除方法については、「画面のセキュリティの解除」をご覧ください。→P.54

### お知らせ

- SIMカードロック(→P.116)を設定している場合は、PINコード入力画面でPINコードを入力します。→P.116

## 電源を切る

### ① 電源ボタンを1秒以上押す

### ② 「電源を切る」

- 「再起動」をタップすると、本端末が再起動します。

## スリープモード

スリープモードにすると、タッチパネルやタッチキーの誤動作を防止できます。

- スリープモード中でも不在着信を示すアイコンと未読のメッセージ(SMS)を示すアイコンが表示されます。

### ① 電源ボタンを押す

- 再度、電源ボタンを押すと、スリープモードが解除され、スタート画面が表示されます。

### お知らせ

- 何も操作せずに「スリープモード」(→P.110)で設定した時間が経過すると、自動的にスリープモードになります。

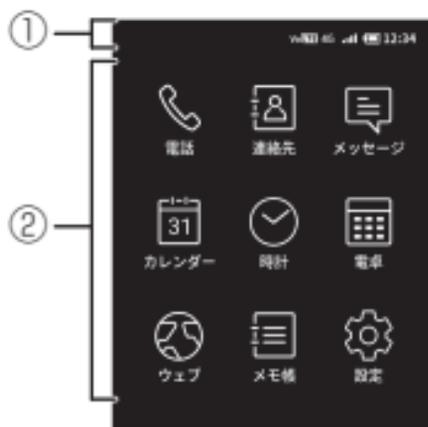
## 画面のセキュリティの解除

スタート画面は、電源を入れたときや、スリープモードを解除したときに表示されます。

### ① スタート画面で画面下部を上からスワイプ(フリック)

- 画面のセキュリティが解除され、ホーム画面が表示されます。
- 「セキュリティの種類」を「パターン」/「暗証番号」に設定(→P.113)している場合は、セキュリティの解除操作を行ってください。
- ホーム画面が表示される前に、不在着信や未読メッセージ(SMS)などのお知らせが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。

## ホーム画面



- ① ステータスバー →P.60
- ② アプリアイコン

## ホーム画面のアプリ

ホーム画面に表示されるアプリは次のとおりです。

 電話	電話の利用や、電話の設定などができます。 →P.68、P.74、P.76
 連絡先	電話帳として利用でき、簡単な操作で連絡できます。 →P.77
 メッセージ	メッセージ(SMS)を送受信できます。→P.80
 カレンダー	予定を作成・管理できます。 →P.90
 時計	アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチを利用できます。→P.91

 電卓	四則演算ができます。 →P.94
 ウェブ	ウェブページを閲覧できます。 →P.85
 メモ帳	メモを作成・管理できます。 →P.95
 設定	本端末の各種設定ができます。 →P.96

## 基本操作

### タッチパネルの使いかた

本端末のディスプレイはタッチパネルになっており、指で直接触れて操作します。

### タッチパネル利用上のご注意

- タッチパネルは指で軽く触れるように操作してください。指で強く押したり、ボールペンや鉛筆など先が鋭いものでの操作は正しく動作しないだけでなく、ディスプレイへの傷の発生や、破損の原因になるおそれがあります。
- 次の場合はタッチパネルが動作しない、もしくは誤動作の原因となりますので、ご注意ください。
  - ・手袋をしたままで操作した場合
  - ・ディスプレイにシールや市販のシート

類を貼った場合

- ・ディスプレイ表面が汚れている場合
- ・爪の先で操作する場合
- ・ディスプレイに水滴が付着または結露している場合
- ・指が水・汗で濡れているまたは湿っている場合
- ディスプレイに金属などの導電性物質が近づくとタッチパネルが誤動作する場合がありますので、ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際はご注意ください。

### タッチパネル上の操作

#### ■ タップ

画面に軽く触れ、すぐに離します。

#### ■ ロングタッチ

画面に長く触れます。画面に指を触れたまま続けて操作を行う場合もあります。

## ■ スワイプ(フリック)

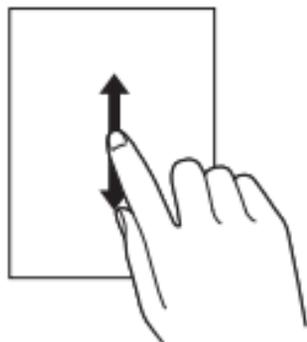
画面に触れて上下または左右にはらうように操作します。

## ■ ドラッグ

画面に触れたまま目的の位置までなぞって指を離します。

## ■ スクロール

画面内に表示しきれないときなどに、表示内容を上下に動かして、表示位置をスクロール(移動)します。



## 画面の切り替え

画面下部に「1-2」などページ番号が表示されている場合は、複数ページにわたってメニューや項目があることを示しています。



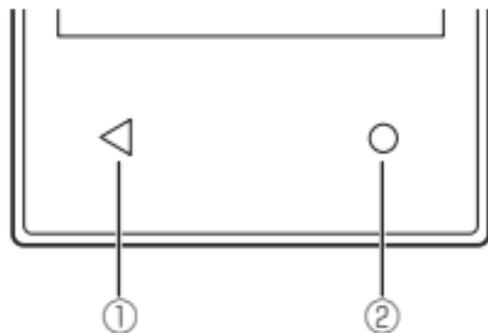
- ① ←
  - ・直前の画面に戻ります。
- ② へ / へ ※
  - ・前 / 次のページに移動します。
  - ※ < / > と表示されることもあります。
- ③ ページ番号
- ④ ○
  - ・ホーム画面に戻ります。

### お知らせ

- 画面を上下にスワイプ(フリック)または音量上/下ボタンを押しても、前/次のページに移動できます。

### タッチキーの操作

本端末下部のタッチキーで次の操作ができます。



- ① 戻る
  - ・直前の画面に戻ります。また、オプションメニューや通知パネルなどを閉じます。
- ② ホーム
  - ・ホーム画面に戻ります。

## マナーモード(ミュート)の設定／解除

### マナーモード(ミュート)の設定

- 1 音量下ボタンを1秒以上押す  
・ステータスバーに  が表示されます。

### マナーモード(ミュート)の解除

- 1 音量上ボタンを1秒以上押す

#### お知らせ

- ホーム画面で「設定」▶「表示と音」▶「音と通知」▶「ミュート」の  /  をタップしても、マナーモード(ミュート)の設定／解除ができます。

## 表示されている画面の撮影

現在表示されている画面の静止画を撮影できます(スクリーンショット)。

- 1 撮影する画面で電源ボタンと音量下ボタンを同時に1秒以上押す  
・静止画が保存されます。

#### お知らせ

- ホーム画面で「設定」▶「デバイス」▶「ストレージ」▶  ▶「Pictures」▶「Screenshots」をタップすると、撮影した画面を確認できます。

## 通知LED

本端末の充電の状態や着信などの通知情報を表示します。

LEDの色と動作	通知内容
赤の点灯	充電中であることを示します。
緑の点灯	充電が完了したことを示します。
緑の点滅	着信中に点滅します。スリープモード中の点滅は不在着信、新着メッセージ(SMS)などがあることを示します。

## お知らせ

- 電池残量が6%以下の場合に充電を開始すると、通知LEDが赤色で点滅します。点滅時は電池残量が十分ではないため、赤の点灯になってから電源を入れてください。

## ステータスバー

画面上部のステータスバーに表示されるアイコンで、本端末の状態を確認できます。ステータスバーには不在着信や新着メッセージ(SMS)があることをお知らせするアイコン、電波状態や電池残量などをお知らせするアイコンが表示されます。



ステータスバーに表示される主なアイコンは次のとおりです。

	電波状態	—
	4Gデータ通信可能	—
	VoLTE通話可能	—
	3Gデータ通信可能	—
	圏外	—
	モバイルデータ通信無効	P.105
	モバイルデータ使用量の警告	P.105
	Wi-Fi接続中	P.98

	インターネット利用不可のWi-Fiネットワークに接続中	P.98
	Wi-Fiテザリングをオンに設定中	P.106
	Bluetooth機能をオンに設定中	P.102
	Bluetooth機器に接続中	P.104
	システムアップデート通知あり	P.134
	機内モード設定中	P.97
	マナーモード(ミュート)設定中	P.59
	電池の状態	—
	充電中	P.48

	電池残量が少ない状態	—
	充電が必要な状態	—
	ドコモnanoUIMカード が未挿入	P.43
	新着メッセージ(SMS) あり	P.81
	着信中／発信中／通話中	P.68 P.73
	通話保留中	P.73
	不在着信あり	P.76
	留守番電話の伝言メッ セージあり	P.76
	ストップウォッチ計測中	P.94
	タイマー使用中	P.93

	アラーム設定中	P.92
	アラームのスヌーズ中	P.92
	パソコンと接続中	P.122
	本端末の空き容量低下	—

## 通知パネル

ステータスバーに不在着信(☎)や新着メッセージ(SMS)あり(☑)のアイコンが表示されている場合などは、通知内容を確認できます。

### ① ステータスバーをタップ



- ① 通知
  - 通知をタップすると、不在着信や新着メッセージ(SMS)の内容を確認できます。
- ② 削除
  - 通知をすべて削除します。

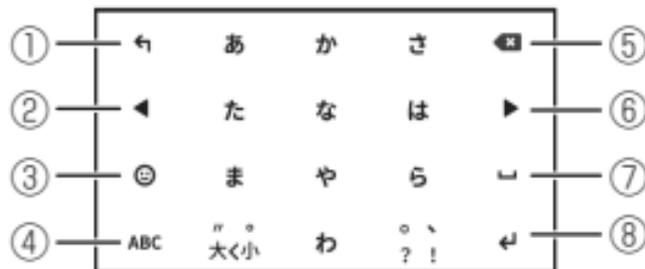
## 文字入力

文字入力は、連絡先の登録などで文字入力欄をタップすると表示されるキーボードを使用します。

### 文字入力のしかた

キーボードのキーをタップすると、入力した文字の候補リストが表示されます。候補リストから入力する語句をタップすると、連続して文章を入力できます。

#### ■ キーボード



- ① ←
  - 同じキーに割り当てられた文字を通常とは逆の順序で表示します。
- ② ◀
  - カーソルを左へ移動します。
- ③ ☺
  - 顔文字／記号の一覧を表示します。顔文字一覧で「記号」をタップすると、記号の一覧が表示されます。
- ④ **ABC** / **123** / **あ**
  - 文字種を「半角英字」→「半角数字」→「ひらがな漢字」の順に切り替えます。ロングタッチすると、文字種をパレットから選択できます。
- ⑤ ✕
  - カーソル位置の前の文字を削除します。
- ⑥ ▶
  - カーソルを右へ移動します。

⑦ **␣**

- スペースを入力します。  
ひらがな漢字入力で文字を入力中は、候補リスト内の語句を選択できます。

⑧ **↵**

- 改行します。または入力内容を決定します。

### 確定 / OK

- 変換確定前に表示され、文字を確定します。

### お知らせ

- 候補リスト内の **▼** をタップすると、候補リストの表示領域を拡大できます。元に戻す場合は、**▲** をタップします。

## フリック入力

入力したい文字が割り当てられているキーをロングタッチすると、キーに割り当てられた文字(フリックガイド)が表示されます。指を離さず目的の文字の方向にスワイプ(フリック)します。

### 〈例〉「な」行を入力する場合

「な」はタップするだけで入力できます。「に」は左、「ぬ」は上、「ね」は右、「の」は下にそれぞれスワイプ(フリック)して入力できます。



## トグル入力

入力したい文字が割り当てられているキーを、目的の文字が表示されるまで続けてタップします。

同じキーに割り当てられている文字を続けて入力する場合は、キーボードの▶をタップしてから、次の文字を入力します。

〈例〉「あお」と入力する場合

- ①「あ」を1回タップ▶キーボードの▶
- ②「あ」を5回タップ▶「確定」

## テキストの編集

文字入力画面やウェブページなどのテキストをロングタッチすると、選択した文字列の周辺に編集メニューが表示されます。

● / ● をドラッグすると、選択する文字列を変更できます。

切り取り	選択した文字列を切り取ります。
コピー	選択した文字列をコピーします。
貼り付け	切り取り／コピーした文字列を貼り付けます。
共有	選択した文字列をメッセージ(SMS)やBluetooth機能を利用して送信します。

すべて選択	テキストをすべて選択します。
⋮	表示しきれない編集メニューを表示します。←をタップすると、元の編集メニューに戻ります。

### お知らせ

- 切り取り／コピーした文字列を貼り付けるには、挿入する位置をタップ▶ ●▶ 「貼り付け」をタップします。テキストが入力されている場合は、挿入する位置でロングタッチ▶ ●／●で範囲を設定▶ ⋮▶ 「貼り付け」をタップします。
- アプリによっては、本機能を利用できない場合や、編集メニューの表示が異なる場合があります。

## 電話をかける／受ける

### 電話をかける

- ① ホーム画面で「電話」▶「ダイヤル」
- ② 電話番号を入力▶「コール」
  - ・☒をタップすると、入力した番号を削除できます。
- ③ 通話が終了したら「終話」

### お知らせ

- VoLTEは、通話を高品質にご利用いただけます。  
VoLTEのご利用には、自分と相手が次の条件を満たす必要があります。
  - ・VoLTE対応機種同士であること
  - ・VoLTEが利用できるエリアであること
  - ・「無線とネットワーク」の「優先ネットワークタイプ」が「4G/3G」に設定され、「VoLTEを有効」がオンに設定されていること→P.96

### 緊急通報

緊急通報	電話番号
警察への通報	110
消防・救急への通報	119
海上保安本部への通報	118

## 注意

- 本端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。110番、119番、118番などの緊急通報をかけた場合、発信場所の情報(位置情報)が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定に関わらず、機関側が基地局を利用した位置測位による位置情報と電話番号を取得することがあります。また、「緊急通報位置通知」の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機

関の準備状況により異なります。

- 本端末から110番、119番、118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、警察・消防機関側から確認などの電話をする場合があるため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えてください。また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- かけた地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。

## お知らせ

- 日本国内では、ドコモnanoUIMカードを取り付けていない場合、緊急通報110番、119番、118番に発信できません。
- 「セキュリティの種類」を「パターン」/「暗証番号」に設定(→P.113)しているときは、スタート画面で画面下部を上  
にスワイプ(フリック)▶  をタップすると、緊急通報を利用することができます。
- 一部のネットワークでは、緊急通報が利用できない場合があります。

## ポーズ(,)(;)を入力して発信

銀行の残高照会やチケットの予約サービスなど、通話中に番号を入力する必要があるサービスを利用する場合は、あらかじめ電話番号の他に追加する番号を入力して発信できます。

### ■ 2秒間の停止(,)の利用

電話がつながると、追加した番号が約2秒後に自動的に送信されます。

- ① ホーム画面で「電話」▶「ダイヤル」
- ② 電話番号を入力▶ **:** ▶「2秒間の停止を追加」▶追加する番号を入力▶「コール」
- ③ 通話が終了したら「終話」

## ■ 待機(; )の利用

電話がつながったら自動的に待機し、追加した番号を送信するかどうかの確認画面が表示されます。

- ① ホーム画面で「電話」▶「ダイヤル」
- ② 電話番号を入力▶ **:** ▶「待機を追加」▶追加する番号を入力▶「コール」
- ③ 確認画面で「はい」
- ④ 通話が終了したら「終話」

## 国際電話をかける(WORLD CALL)

WORLD CALLは国内でドコモの端末からご利用になれる国際電話サービスです。WORLD CALLの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

- ① ホーム画面で「電話」▶「ダイヤル」
- ② + (「0」をロングタッチ)▶ 国番号、地域番号(市外局番)、相手先電話番号の順に入力▶「コール」
- ③ 通話が終了したら「終話」

## お知らせ

- 地域番号(市外局番)が「0」で始まる場合には、先頭の「0」を除いて入力してください。ただし、イタリアなど一部の国・地域におかけになるときは「0」が必要な場合があります。

## 電話を受ける

電話の着信があると、着信中画面が表示されます。

### ① 着信中画面で「電話に出る」

- ・タッチキーの◀/○をタップしても電話を受けることができます。
- ・着信中に音量上/下ボタンを押すと、着信音が聞こえなくなります。

### ② 通話が終了したら「終話」

## 着信の拒否

### ① 着信中画面で「拒否する」

- ・電源ボタンを1秒以上押しても、着信を拒否できません。

### 着信を拒否してメッセージ(SMS)を送信(応答拒否メッセージ)

電話に出られない場合などに、着信を拒否してメッセージ(SMS)を送信できます。

### ① 着信中画面で

### ② 送信するメッセージをタップ▶ 「OK」

- ・をタップすると、メッセージを作成できます。をタップすると、作成したメッセージを送信します。

## お知らせ

- あらかじめ、送信するメッセージを編集することもできます。→P.76

## 通話中の操作

通話中画面では、次の操作ができます。

- 発信中／通話中に音量上／下ボタンを押して、通話音量の調節ができます。

### ■ 通話中画面



- ① VoLTE通話の音声品質  
・VoLTE通話中に表示されます。
- ② 通話状態／通話時間
- ③ ミュート  
・送話口(マイク)の消音のオン／オフを設定します。
- ④ 通話相手の名前、電話番号
- ⑤ ダイヤルキー  
・通話中にプッシュ信号を送信します。
- ⑥ 保留  
・通話を保留するには「キャッチホン」の契約が必要です。
- ⑦ 通話終了

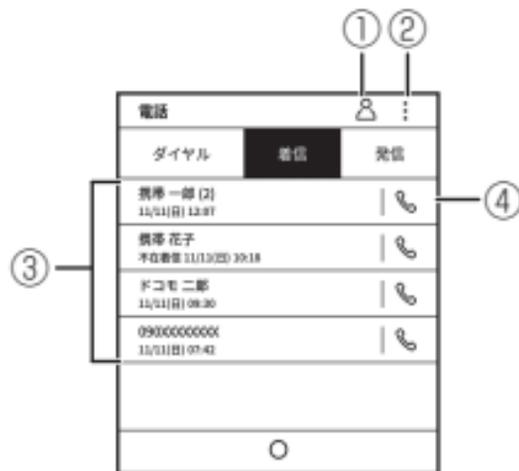
## 着信履歴／発信履歴

着信履歴／発信履歴を利用して電話をかけたり、着信履歴／発信履歴を連絡先に登録したりできます。

### 着信履歴／発信履歴の表示

- 着信履歴／発信履歴の表示件数について  
→P.138
- ① ホーム画面で「電話」▶「着信」／「発信」

### ■ 着信履歴／発信履歴画面



- ① 連絡先の表示 →P.77
- ② オプションメニュー
  - 連絡先の登録や着信履歴／発信履歴の削除、通話設定ができます。
- ③ 履歴内容
  - 名前や電話番号、着信／発信件数、着

信／発信日時が表示されます。不在着信の場合は、着信履歴に「不在着信」と表示されます。着信を拒否した場合は、着信履歴に「拒否した通話」と表示されます。

- タップすると、履歴詳細画面が表示されます。履歴詳細画面の **⋮** から連絡先の登録や着信履歴／発信履歴の削除、メッセージ(SMS)の送信などができます。

#### ④ 電話の発信

### 着信履歴／発信履歴を連絡先に登録

- ① ホーム画面で「電話」▶「着信」／「発信」
- ② 連絡先に登録する電話番号をタップ

- ③ **⋮** ▶「新規連絡先として登録」／「既存の連絡先に追加」
  - 「既存の連絡先に追加」をタップした場合は、登録する連絡先をタップします。

#### ④ 各項目を設定 ▶ ✓

### 着信履歴／発信履歴の削除

- ① ホーム画面で「電話」▶「着信」／「発信」
- ② 削除する着信履歴／発信履歴をタップ
- ③ **⋮** ▶「履歴詳細を削除」▶「OK」

## お知らせ

- 着信履歴／発信履歴をすべて削除するには、ホーム画面で「電話」▶「着信」／「発信」▶⋮▶「履歴を削除」▶「削除」をタップします。

## 不在着信の表示

不在着信がある場合は、ステータスバーに  が表示されます。

### ① ステータスバーをタップ

### ② 「不在着信」

- ・着信履歴画面が表示されます。

## お知らせ

- スタート画面に  が表示されているときは、 をタップすると着信履歴画面を表示できます。

## 通話設定

### ① ホーム画面で「電話」

### ② ⋮▶「通話設定」

着信音	着信音を設定します。
応答拒否メッセージ	メッセージをタップすると、応答拒否メッセージ(→P.72)のメッセージを編集できます。

## ネットワークサービスについて

ダイヤル操作により留守番電話サービスなどのネットワークサービスの一部を利用できます。  
サービスの詳細や操作方法については、ドコモのホームページをご確認ください。

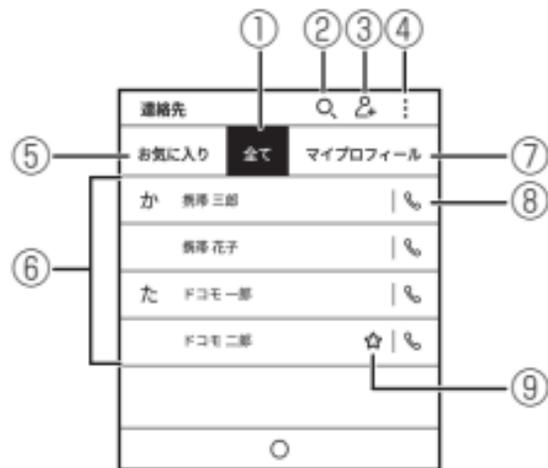
## 連絡先

連絡先では、名前や電話番号など、連絡先に関するさまざまな情報を入力できます。

### 連絡先の表示

#### ① ホーム画面で「連絡先」▶「全て」

#### ■ 連絡先一覧画面



- ① 全て
  - すべての連絡先を表示します。
- ② 検索
  - 連絡先の検索ができます。
- ③ 連絡先の登録 →P.78
- ④ オプションメニュー
  - 連絡先のインポート/エクスポートや連絡先の共有、連絡先の削除ができます。
- ⑤ お気に入り
  - お気に入りに登録(→P.78)した連絡先を表示します。
- ⑥ 連絡先に登録した名前
  - タップすると、連絡先の詳細画面が表示されます。連絡先の詳細画面から電話の発信やメッセージ(SMS)の送信などができます。
- ⑦ マイプロフィール
  - 自分の電話番号を確認できます。

⑧ 電話の発信

⑨ ☆

- ・お気に入りに登録(→P.78)した連絡先に表示されます。

## 連絡先の登録

- ① ホーム画面で「連絡先」▶ 
- ② 各項目を設定▶ ✓

## 連絡先の編集

- ① ホーム画面で「連絡先」▶「全て」
- ② 編集する名前をタップ
- ③ 
- ④ 各項目を設定▶ ✓

## 連絡先の削除

- ① ホーム画面で「連絡先」
- ② ▶「連絡先を削除する」
- ③ 削除する連絡先にチェックを入れる
  - ・画面上部の  をタップすると、連絡先をすべて選択できます。
- ④ ▶「削除」

## 連絡先をお気に入りに登録

- ① ホーム画面で「連絡先」▶「全て」
- ② お気に入りに登録する名前をタップ▶ ☆
  - ・☆が★に変わります。

## マイプロフィールの編集

- ① ホーム画面で「連絡先」▶「マイプロフィール」
- ② 
- ③ 各項目を設定▶ ✓

## 連絡先のインポート／エクスポート

連絡先をBluetoothでペアリングされた別の端末やドコモnanoUIMカードからインポートしたり(→P.105)、ドコモnanoUIMカードにエクスポートしたりできます。ドコモnanoUIMカードにエクスポートした情報は、別の端末に移行する場合などに役立ちます。

- ① ホーム画面で「連絡先」
- ② ▶「インポート・エクスポート」
- ③ 項目を選択
  - ・以降は画面の指示に従って操作してください。

## メッセージ(SMS)

携帯電話番号を宛先にしてテキストメッセージを送受信できます。

送受信できる文字数などの詳細については、ドコモのホームページの「ショートメッセージサービス(SMS)」をご覧ください。

### メッセージ(SMS)を作成して送信

- ① ホーム画面で「メッセージ」
- ② 十
- ③ 「宛先を追加」▶ 送信相手の電話番号を入力▶ ✓
  - ・ ☎ をタップすると、登録されている連絡先から宛先を選択できます。

- ④ 「メッセージを入力」▶ 本文を入力▶ ✓
  - ・ 本文入力画面で ☎ をタップすると、定型文を利用できます。

### ⑤ ▶

#### お知らせ

- 海外通信事業者をご利用のお客様の間でも送受信できます。
- 宛先が海外通信事業者の場合、「+」「国番号」「相手先携帯電話番号」の順に入力します。携帯電話番号が「0」で始まる場合は先頭の「0」を除いた電話番号を入力します。また、「010」「国番号」「相手先携帯電話番号」の順に入力しても送信できます。
- ホーム画面で「メッセージ」▶ ⋮ ▶ 「定型文を編集」をタップすると、定型文を編集できます。

## メッセージ(SMS)の表示

送受信したメッセージ(SMS)は、宛先/送信者ごとにスレッド表示されます。

### ① ホーム画面で「メッセージ」

・未読のメッセージ(SMS)があるスレッドは太字で表示されます。

### ② 表示するスレッドをタップ

## お知らせ

- メッセージ(SMS)を受信すると、ステータスバーにが表示されます。ステータスバーをタップして通知をタップすると、受信したメッセージ(SMS)を確認できます。
- スタート画面にが表示されているときは、をタップすると受信したメッセージ(SMS)を確認できます。
- すべてのメッセージを既読にするには、ホーム画面で「メッセージ」▶ ⋮ ▶ 「すべてのメッセージを既読にする」をタップします。

## メッセージ(SMS)の返信

- ① ホーム画面で「メッセージ」
- ② 返信するスレッドをタップ
- ③ ↩
- ④ 本文を入力▶✓
- ⑤ ➤

## メッセージ(SMS)の電話番号を連絡先に登録

- ① ホーム画面で「メッセージ」
- ② 連絡先に登録するスレッドをタップ
- ③ ⋮▶「新しい連絡先を作成」／「連絡先に追加」

・「連絡先に追加」をタップした場合は、登録する連絡先をタップします。

- ④ 各項目を設定▶✓

## メッセージ(SMS)の削除

- ① ホーム画面で「メッセージ」
- ② 削除するスレッドをタップ
- ③ ⋮▶「スレッドを削除」▶「削除」

## メッセージ(SMS)をスレッドごとに削除

- ① ホーム画面で「メッセージ」
- ② ⋮▶「スレッドを削除する」
- ③ 削除するスレッドにチェックを入れる▶☑▶「削除」

## メッセージ(SMS)の設定

- ① ホーム画面で「メッセージ」
- ② **:** ▶「設定」

通知	未読メッセージ(SMS)のお知らせを表示するかどうかを設定します。
受取確認通知	送信するメッセージ(SMS)の受取確認を毎回通知するかどうかを設定します。

## 緊急速報メール

緊急速報メールは、気象庁が配信する緊急地震速報、津波警報、気象等に関する特別警報、国・地方公共団体が配信する災害・避難情報を、回線混雑の影響を受けずに受信できるサービスです。

- 緊急速報メールはお申し込み不要の無料サービスです。
- 次の場合は緊急速報メールを受信できません。
  - ・電源オフ時
  - ・機内モード中
  - ・システムアップデート中
  - ・他社のSIMカードをご利用時
  - ・通話中(VoLTEを利用した通話中を除く)
- 本端末のメモリの空き容量が少ないときは、緊急速報メールを受信できないこと

があります。

- 受信できなかった緊急速報メール(緊急地震速報)を再度受信することはできません。緊急速報メール(津波警報、気象に関する特別警報、災害・避難情報)は再送され、受信できなかった場合は再度受信が可能になります。

## 緊急速報メールの受信

緊急速報メールを受信すると、内容通知画面が表示され、専用ブザー音とバイブレーションでお知らせします。

- 専用ブザー音は変更できません。
- ① 緊急速報メールを自動的に受信
  - ② 受信すると専用ブザー音が鳴る
  - ③ 緊急速報メールの本文が表示される

## 受信した緊急速報メールをあとで確認

- ① ホーム画面で「メッセージ」
- ② **:** ▶「緊急速報メール」
- ③ 緊急速報メール一覧から、任意の緊急速報メールをタップ

## 緊急速報メールの削除

- ① ホーム画面で「メッセージ」
- ② **:** ▶「緊急速報メール」
- ③ **⌵**
- ④ 削除する緊急速報メールにチェックを入れる
  - ・画面上部の  をタップすると、緊急速報メールをすべて選択できます。

## 5 歯 ▶ 「削除」

### 緊急速報メール設定

緊急速報メールを受信するかどうかや、鳴動時間を設定します。

#### ① ホーム画面で「メッセージ」

#### ② ︰ ▶ 「緊急速報メール」

#### ③ 歯

通知を有効にする	緊急速報メールを受信するかどうかを設定します。
鳴動時間	緊急速報メールの鳴動時間を設定します。

## ウェブ

ウェブページを閲覧できます。

### ウェブページの表示

#### ① ホーム画面で「ウェブ」

- ウェブページが表示されます。
- 初回起動時は利用許諾画面が表示されます。「同意して続行」をタップすると、ウェブページが表示されます。



#### ① URL表示欄

- タップすると、文字入力画面が表示されます。検索するキーワードやURLを入力して「完了」をタップすると、ウェブページの候補や検索候補が表示されます。

- ② タブの切り替え
- ・  をタップすると、新しいタブを追加できます。
  - ・  をタップすると、タブを閉じることができます。
- ③ メニュー
- ・ ウェブメニューを表示します。→P.87

### お知らせ

- 電子ペーパーによる表示となるため、サイト構成のデザインや色味によっては視認性が悪くなる場合があります。
- 画面上部にURL表示欄が表示されていない場合、画面を下にスワイプ(フリック)すると表示されます。
- 本端末は、動画・音声再生には対応しておりません。

### お知らせ

- ウェブページのテキストをロングタッチすると、テキストを選択できます。テキストを選択すると次のメニューが表示される場合があります。
  - ・ 「コピー」: 選択したテキストをコピーします。
  - ・ 「共有」: 選択したテキストをメッセージ(SMS)やBluetooth機能を利用して送信します。
  - ・  : ウェブページ内すべてのテキストを選択する「すべて選択」が利用できます。
-  /  をタップすると、ウェブページを拡大/縮小\*できます。  
\*ウェブページによっては対応していない場合があります。

## ウェブメニューの利用

### ① ホーム画面で「ウェブ」

### ②

- 本端末の操作状況により、表示される項目は異なります。
- 表示しきれていない項目は、スクロールすると表示されます。

停止	ウェブページの読み込みを停止します。
再読み込み	ウェブページの表示を更新します。
進む	次のウェブページを表示します。
ブックマーク	P.88
ブックマークを保存	P.88

ページを共有	メッセージ(SMS)やBluetooth機能を利用してウェブページを共有します。
ダウンロード履歴	保存した画像を表示します。
ページ内を検索	キーワードを入力してウェブページ内の文字列を検索します。
設定	P.89

## ブックマークや履歴の利用

ウェブページをブックマークに登録することで、そのウェブページをすばやく表示できます。

また、過去に閲覧したウェブページの履歴を表示し、そのウェブページを表示することもできます。

### ブックマークの登録

- ① ホーム画面で「ウェブ」
- ② ブックマークに追加するウェブページを表示
- ③ ▶「ブックマークを保存」
- ④ 各項目を設定▶「OK」

## ブックマーク／履歴からのウェブページ表示

- ① ホーム画面で「ウェブ」
- ② ▶「ブックマーク」
- ③ 「ブックマーク」／「履歴」タブをタップ
- ④ 表示するブックマーク／履歴をタップ

## ウェブの設定

- ① ホーム画面で「ウェブ」
- ②  ▶「設定」

全般	ホームページの設定や利用許諾を表示します。
プライバシーとセキュリティ	キャッシュやウェブページの閲覧履歴の消去、警告画面の表示／非表示、Cookieなどについて設定します。
ユーザー補助	テキストの拡大縮小やコントラストを設定します。

## 高度な設定

検索エンジンの設定、タブのバックグラウンド表示、JavaScriptの設定、ページコンテンツ、初期設定のリセットなどについて設定します。

## カレンダー

予定を作成・管理できます。

### カレンダーの表示

#### ① ホーム画面で「カレンダー」

#### ② 「月」／「週」／「日」

- ・タップした項目に応じたカレンダー画面が表示されます。
- ・「スケジュール」をタップすると、すべての予定を一覧で表示できます。

## お知らせ

- 現在の日付にカーソルを移動するには、手順②で  をタップします。 の数字は、日によって変わります。
- 予定を検索するには、手順②で  ▶ 「検索」▶ 検索する語句を入力▶  をタップします。
- 手順②で  ▶ 「週の開始日」をタップすると、週の開始の曜日を「土曜日」／「日曜日」／「月曜日」から設定できます。

### 予定の登録

#### ① ホーム画面で「カレンダー」

#### ② +

- ・予定の追加画面が表示されます。日付は現在の日付になります。

#### ③ 各項目を設定▶

## お知らせ

- 日付を指定してから予定を登録する場合は、手順①のカレンダーで、日時を選択した状態でもう一度タップしてください。  
選択した日付が反映された予定の追加画面が表示されます。
- 予定日時になると画面に予定が表示されます。「見る」をタップすると、予定の詳細が表示されます。

## 予定の表示

- ① ホーム画面で「カレンダー」
- ② 「スケジュール」／「月」／「週」／「日」
- ③ 表示する予定をタップ
  - ・予定の詳細画面が表示されます。

- ・手順②で「月」をタップした場合は、予定のある日付をタップ▶予定をタップします。

## お知らせ

- 予定を編集するには、予定の詳細画面を表示して、をタップします。
- 予定を削除するには、予定の詳細画面を表示して、▶「削除」をタップします。

## 時計

アラームや世界時計、タイマー、ストップウォッチを利用できます。

- ホーム画面で「時計」▶をタップすると、世界時計の自宅タイムゾーンの設定やアラームの消音までの時間、スヌーズの長さなどを設定できます。

## アラームの設定

- ① ホーム画面で「時計」▶ ⌚
- ② 十
- ③ 「午前」／「午後」をタップ▶ 文字盤上の時刻(時)をタップ
- ④ 文字盤上の時刻(分)をタップ▶  
✓
  - ・ ⊕ / ⊖ をタップして分を設定することもできます。
- ⑤ 「OK」
- ⑥ 各項目を設定▶ ←
  - ・ ステータスバーに ⌚ が表示されます。

## お知らせ

- アラームの時刻を編集するには、手順②で編集するアラームをタップします。
- アラームを削除するには、手順②で削除するアラームをタップ▶ ⌚ ▶ 「削除」をタップします。

## アラームのオン／オフの切り替え

- ① ホーム画面で「時計」▶ ⌚
- ② オン／オフを切り替えるアラームの  / 
  - ・  をタップした場合は「OK」をタップします。

## アラーム音の停止

- ① アラームが鳴っているときに「スヌーズ」／「解除」

- ・「スヌーズ」をタップすると、設定した時間の経過後に、再度アラームが鳴ります。
- ・スヌーズ中のアラームを解除するには、ホーム画面で「時計」▶  ▶ 解除するアラームの **X** をタップします。

## 世界時計の表示

世界各地の都市の時刻や所在地との時差などを表示できます。

- ① ホーム画面で「時計」▶ 
- ② 
- ③ 表示する都市にチェックを入れる
  - ・  をタップすると、都市を検索できます。
  - ・  をタップすると、都市の表示の順番を変更できます。
- ④ 

## 都市の表示の解除

- ① ホーム画面で「時計」▶  ▶ 
- ② 表示を解除する都市にチェックを入れる
  - ・画面上部の  をタップすると、都市をすべて選択できます。
- ③  ▶ 「削除」

### お知らせ

- サマータイム期間中の時差は、表示される時差とは異なる場合があります。

## タイマーの利用

- ① ホーム画面で「時計」▶ 
- ② 「設定」

### ③ 時間／分／秒をタップ▶文字盤上の時刻をタップ▶✓

- ・分／秒をタップしたときは、⊕／⊖をタップして分／秒を設定することもできます。

### ④ ▶

- ・カウントダウンが始まります。
- ・カウントダウン中に || をタップするとカウントダウンを一時停止します。一時停止中に ▶ をタップするとカウントダウンが再開されます。
- ・カウントダウン中に「リセット」をタップすると、カウントダウンがリセットされます。
- ・「削除」をタップすると、設定しているタイマーが削除されます。

### ⑤ カウントダウンが終了したら「解除」

## ストップウォッチの利用

### ① ホーム画面で「時計」▶ ⌚

### ② ▶

- ・時間計測が始まります。

### ③ ||

- ・時間計測を一時停止します。
- ・時間計測の一時停止中に ▶ をタップすると時間計測が再開されます。
- ・時間計測中／一時停止中に「リセット」をタップすると、時間がリセットされます。

## 電卓

四則演算ができます。

### ① ホーム画面で「電卓」

### ② 計算する

- ・「DEL」をタップすると、最後に入力した数字／記号を消去できます。
- ・「CLR」をタップすると、計算結果を消去できます。

## メモ帳

### メモの登録

- ① ホーム画面で「メモ帳」
- ② 十
- ③ 「(メモのタイトル)」をタップ▶ タイトルを入力▶ ✓
- ④ 「(メモの本文)」をタップ▶ メモ内容を入力▶ ✓
- ⑤ ✓

### メモの表示

- ① ホーム画面で「メモ帳」
- ② 表示するメモをタップ
  - ・メモの詳細画面が表示されます。タイトルまたはメモ内容をタップすると、タイトルやメモ内容を編集できます。

### メモの削除

- ① ホーム画面で「メモ帳」
- ② 𠂇 ▶ 削除するメモにチェックを入れる
  - ・画面上部の  をタップすると、メモをすべて選択できます。
- ③ 𠂇 ▶ 「削除」

## 設定メニューの表示

### ① ホーム画面で「設定」

無線とネットワーク	P.96
表示と音	P.110
デバイス	P.112
日付と時刻	P.118
端末情報	P.118

## 無線とネットワーク

### ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」

機内モード	P.97
Wi-Fi	P.97

Bluetooth	P.101
データ使用量	P.105
テザリング	P.106
VoLTEを有効	VoLTE通話を利用するかどうかを設定します。
優先ネットワークタイプ	使用するネットワークタイプを選択します。
アクセスポイント名	P.107
通信事業者	P.109
緊急速報メール	P.83

## 機内モード

電話、インターネット接続、メッセージ(SMS)の送受信など、電波を発する機能をすべて無効にします。

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」
- ② 「機内モード」の  をタップして  にする  
・ステータスバーに  が表示されます。

### お知らせ

- 機内モードがオンの場合でもWi-FiやBluetooth機能をオンにできます。電波の使用を禁止された区域ではこれらの機能をオンにしないでください。

## Wi-Fi

Wi-Fi機能で自宅や社内ネットワーク、公衆無線LANサービスのアクセスポイントに接続して、インターネットを利用できます。

### ■ Bluetooth機器との電波干渉について

無線LAN(IEEE802.11b/g/n)とBluetooth機器は同一周波数(2.4GHz)を使用するため、Bluetooth機器の近くで使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- 本端末とBluetooth機器は、約10m以上離してください。
- 約10m以内で使用する場合は、Bluetooth機器の電源を切ってください。

## Wi-Fiをオンにしてネットワークに接続

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「Wi-Fi」
- ②  をタップして  にする
  - ・Wi-Fiがオンになるまで、数秒かかる場合があります。
- ③ 接続するWi-Fiネットワークをタップ
  - ・セキュリティで保護されたWi-Fiネットワークに接続する場合は、「パスワード」をタップしパスワードを入力します。
  - ・WPS対応機器でWi-Fiネットワークに接続する場合は、 ▶「詳細設定」▶「WPS押しボタン」／「WPS PIN入力」をタップし、画面の指示に従って

操作してください。

### お知らせ

- お使いの環境によっては通信速度が低下したり、ご利用になれない場合があります。
- Wi-Fiがオンのときでもパケット通信を利用できます。Wi-Fiネットワークが切断された場合には、自動的にモバイルネットワークでの接続に切り替わりません。切り替わったまま利用すると、パケット通信料が発生する場合がありますのでご注意ください。
- Wi-Fi機能を使用しないときは、オフにすることで電池の消費を抑制できます。
- Wi-Fi機能を使用するときには十分な電波強度が得られるようにご注意ください。

## お知らせ

- Wi-Fiネットワークへの接続が成功すると、「接続済み」と表示されます。異なるメッセージが表示された場合は、パスワード(セキュリティキー)をご確認ください。なお、正しいパスワード(セキュリティキー)を入力しても接続できない場合は、正しいIPアドレスを取得できていないことがあります。各種設定や電波状況などをご確認の上、接続し直してください。
- インターネットに接続されていないアクセスポイントなどに接続すると、が表示され、Wi-Fiネットワークではなくモバイルネットワークで通信が行われる場合があります。

## Wi-Fiネットワークの接続情報の削除

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「Wi-Fi」
- ② 現在接続中のWi-Fiネットワークをタップ
- ③ 

## Wi-Fiネットワークの追加

ネットワークSSIDやセキュリティを入力して、手動でWi-Fiネットワークを追加します。

- あらかじめWi-Fiをオンにしておく必要があります。→P.98
- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「Wi-Fi」

- ② : ▶「ネットワークを追加」
- ③「ネットワーク名」▶追加するWi-Fiネットワークのネットワーク名(SSID)を入力
- ④「セキュリティ」▶追加するWi-Fiネットワークのセキュリティタイプをタップ
  - ・「なし」「WPA/WPA2 PSK」「802.1x EAP」から選択できます。
- ⑤必要に応じて、追加するWi-Fiネットワークのセキュリティ情報を入力
- ⑥ ✓

## Wi-Fiの設定

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線と

## ネットワーク▶「Wi-Fi」

- ② : ▶「詳細設定」

スリープ時にWi-Fi接続を維持	画面の表示が消えたときに、本端末のWi-Fiネットワークの接続を切断するように設定できます。Wi-Fiネットワークに常に接続するか、充電時のみWi-Fiネットワークに接続するかを設定することもできます。 ・お買い上げ時は「常に接続」が設定されています。
証明書のインストール	証明書をインストールします。

WPSプッシュボタン	P.98
WPS PIN入力	P.98
接続不良のとき無効にする	接続中のWi-Fiネットワークが接続不良になったとき、Wi-Fi通信を無効にするかどうかを設定します。
MACアドレス	MACアドレスを確認できます。
IPアドレス	IPアドレスを確認できます。

## Bluetooth機能

Bluetooth機能は、パソコンやハンズフリーヘッドセットなどのBluetooth機器とワイヤレス接続できる技術です。

- すべてのBluetooth機器とのワイヤレス接続を保証するものではありません。
- 対応しているBluetoothプロファイルについて→P.138

## お知らせ

- Bluetooth機能のオン/オフの設定は、電源を切っても変更されません。
- Bluetooth機能を使用しないときは、オフにすることで電池の消費を抑制できます。

## ■無線LAN対応機器との電波干渉について

本端末のBluetooth機能と無線LAN対応機器は、同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、無線LAN対応機器の近辺で使用すると電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。

- Bluetooth対応機器と無線LAN対応機器は、約10m以上離してください。
- 約10m以内で使用する場合は、Bluetooth対応機器または無線LAN対応機器の電源を切ってください。

## Bluetooth機能をオンに設定

Bluetooth機能をオンに設定すると、他のBluetooth対応機器から本端末が検出可能になります。

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「Bluetooth」
- ②  をタップして  にする  
・ステータスバーに  が表示されます。

## メニューの利用

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「Bluetooth」

② 

- ・本端末の操作状況により、表示される項目は異なります。

更新	使用可能なBluetooth機器を再検索します。
この端末の名前を変更	他のBluetooth機器に表示される本端末の名前を変更します。
受信済みファイルを表示	他のBluetooth機器との転送履歴を表示します。

## Bluetooth機器とのペア設定

本端末とBluetooth機器を接続するには、ペア設定が必要です。

- 一度ペア設定を行うと、ペア設定情報は記録されます。
- ペア設定を行うときに、パスコード(PIN)の入力が必要になる場合があります。本端末のパスコード(PIN)は「0000」です。「0000」を入力してもペア設定できない場合は、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。
- あらかじめペア設定を行う機器側で、Bluetooth機能およびBluetooth検出機能がオンになっていることを確認してください。

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「Bluetooth」
  - ・「使用可能なデバイス」欄に検出されたBluetooth機器名が表示されます。
- ② ペア設定を行うBluetooth機器名をタップ
- ③ 確認画面でBluetoothペア設定コード(パスコード)を確認▶「OK」
  - ・「ペアリングされたデバイス」欄にペア設定されたBluetooth機器名が表示されます。

### ■ 他のBluetooth機器から接続要求を受けた場合

確認画面でBluetoothペア設定コード(パスコード)を確認し、「OK」をタップします。

## お知らせ

- ペア設定済みのBluetooth機器名の  をタップすると、相手のBluetooth機器の名前を変更したり、使用目的を設定したりできます。
- ペア解除する場合は、解除するBluetooth機器名の  ▶  をタップします。

## Bluetooth機器との接続

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「Bluetooth」
- ② 接続するBluetooth機器名をタップ

## お知らせ

- 最大7台まで同時に接続できます。プロファイルによっては、正しく動作しない場合や、同時に接続できる台数が異なる場合があります。

## Bluetooth機器との接続解除

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「Bluetooth」
- ② 接続中のBluetooth機器名をタップ
- ③ 「OK」
  - 再接続するときは、Bluetooth機器名をタップします。

## データの送受信

あらかじめ、Bluetooth機能をオンにして、相手のBluetooth機器とペア設定を行ってください。

### ■ データの送信

〈例〉連絡先を複数送信する場合

- ① ホーム画面で「連絡先」
- ②  $\vdots$  ▶「Bluetoothで共有」
- ③ 送信する連絡先をタップ▶✓
  - ・画面上部の  をタップすると、連絡先をすべて選択できます。
- ④ 送信する相手のBluetooth機器名をタップ
  - ・  $\odot$  をタップすると、使用可能なBluetooth機器を再検索します。

### ■ データの受信

- ① 相手のBluetooth機器からデータを送信
  - ・データを受信すると、受信ファイルの確認画面が表示されます。
- ② 「OK」

### データ使用量

モバイルデータ通信を利用するかどうかを設定したり、モバイルデータ使用量の警告値を設定したりできます。

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「データ使用量」

モバイルデータ	モバイルデータ通信を利用するかどうかを設定します。
---------	---------------------------

データ警告を設定	モバイルデータ使用量が指定した警告値に達したとき、警告の通知を表示するかどうかを設定します。
使用サイクルのリセット日	モバイルデータ使用量のリセット日を設定します。
モバイルデータ警告	モバイルデータ使用量の警告値を設定します。

### お知らせ

- 表示されるモバイルデータ使用量は目安です。実際のモバイルデータ使用量はMy docomoで確認することができます。

## Wi-Fiテザリング

本端末をWi-Fiテザリングとして利用し、無線LAN対応機器をインターネットに10台まで同時に接続できます。

### お知らせ

- ご利用には、パケットパック/パケット定額サービスのご利用を強くおすすめします。

## Wi-Fiテザリングをオンに設定

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「テザリング」
- ② 「Wi-Fiテザリング」の  をタップして  にする
  - ・確認画面が表示された場合は、「OK」をタップします。

- ・ステータスバーに  が表示されます。

## お知らせ

- Wi-Fiネットワーク接続中にWi-Fiテザリングを開始すると、Wi-FiがオフになりWi-Fi接続は切断されます。Wi-Fiテザリングを終了すると、自動的にWi-Fiネットワークに接続されます。

## Wi-Fiテザリングの設定

お買い上げ時に設定されているネットワーク名(SSID)やセキュリティの設定、パスワードを変更できます。

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「テザリング」
- ② 「Wi-Fiテザリングを設定」
- ③ 「ネットワーク名」▶ Wi-Fiテザリングのネットワーク名(SSID)を

## 入力

- ・お買い上げ時は本端末のデバイス名が設定されています。

- ④ 「セキュリティ」▶ Wi-Fiテザリングのセキュリティタイプをタップ
- ⑤ 「パスワード」▶ Wi-Fiテザリングのパスワードを入力
  - ・お買い上げ時はパスワードがランダムに設定されています。

- ⑥ ✓

## アクセスポイントの設定

インターネットに接続するためのアクセスポイント(spモード)は、あらかじめ登録されており、必要に応じて追加、変更することもできます。

spモードの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

<https://www.nttdocomo.co.jp/service/spmode/>

mopera U、ビジネスmoperaインターネットをご利用になる際は、手動でアクセスポイントを追加する必要があります。mopera Uの詳細については、mopera Uのホームページをご覧ください。

<https://www.mopera.net/>

## 利用中のアクセスポイントの確認

### ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「アクセスポイント名」

- ・利用中のアクセスポイントには◎が表示されています。

## アクセスポイントの追加

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「アクセスポイント名」
- ② +
  - ・アクセスポイントを編集する場合は、編集するアクセスポイントの✎をタップします。
- ③ 「名前」▶任意の名前を入力▶✓
- ④ 「APN」▶アクセスポイント名を入力▶✓
- ⑤ その他、通信事業者によって要求されている項目を入力
- ⑥ ⋮▶「保存」

## お知らせ

- MCCを440、MNCを10以外に変更しないでください。画面上に表示されなくなります。
- MCC、MNCの設定を変更して画面上に表示されなくなった場合は、アクセスポイントの初期化をするか、手動でアクセスポイントの設定を行ってください。

## アクセスポイントの初期化

アクセスポイントを初期化すると、お買い上げ時の状態に戻ります。

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「アクセスポイント名」
- ② 

## 通信事業者

お買い上げ時は、自動的に利用できるネットワークを検出して切り替えるように設定されています。手動でネットワークを切り替える場合は、次の操作で設定してください。

- ① ホーム画面で「設定」▶「無線とネットワーク」▶「通信事業者」
  - ・確認画面が表示された場合は、「OK」をタップします。
  - ・ネットワークの検索が行われます。
- ② 「利用可能なネットワーク」欄から使用するネットワークをタップ

## お知らせ

- ネットワークを手動で設定した場合、圏外に移動しても、別のネットワークに自動的に接続されません。
- 自動に戻す場合は、手順②で「自動的に選択する」をタップします。

## 表示と音

### ① ホーム画面で「設定」▶「表示と音」

壁紙	P.110
スリープモード	画面の表示が消えるまでの時間を設定します。
音と通知	P.111

## 壁紙の変更

スリープモード時の画面やスタート画面の壁紙を変更できます。

- ① ホーム画面で「設定」▶「表示と音」▶「壁紙」
- ② < / > をタップして、壁紙に設定する画像を表示▶✓

## お知らせ

- Bluetooth機能で受信した画像やウェブでダウンロードした画像を壁紙に設定することもできます。  
壁紙を設定するには、ホーム画面で「設定」▶「デバイス」▶「ストレージ」▶▶フォルダを選択▶壁紙に設定する画像を選択▶✓をタップします。  
→P.120

## 音と通知

### ① ホーム画面で「設定」▶「表示と音」 ▶「音と通知」

着信時バイブ	着信時に本端末を振動させるかどうかを設定します。
SMS受信時バイブ	メッセージ(SMS)受信時に本端末を振動させるかどうかを設定します。
ミュート	本端末から音が出ないようにするかを設定します。
着信音	P.112
通知音	
アラーム音	

### その他の音

ダイヤルパッドの操作音、スタート画面の音、タッチ操作音、タッチ操作時バイブの設定を行います。

- 「タッチ操作音」を設定中でも、文字入力時などは操作音が鳴りません。
- 「タッチ操作時バイブ」を設定すると、タッチキー(→P.58)や画面下部の○/へ/✓のタップ時、画面のセキュリティ解除時などに端末が振動します。

## 着信音／通知音／アラーム音の設定

- ① ホーム画面で「設定」▶「表示と音」▶「音と通知」
- ② 「着信音」／「通知音」／「アラーム音」
- ③ 設定する音をタップ▶←
  - ・タップすると、音が再生されます。ただし、マナーモード(ミュート)設定中は、再生されません。

## デバイス

### ① ホーム画面で「設定」▶「デバイス」

ストレージ	P.120
セキュリティの種類	P.113
SIMカードロック設定	P.116
端末の暗号化	本端末のデータを保護するため、本端末内部に保存されているシステムデータはお買い上げ時に暗号化されています。
言語と入力	使用する言語を選択します。
データの初期化	P.117

## セキュリティの種類

画面のセキュリティの解除方法(なし/スワイプ/パターン/暗証番号)を設定できます。

- ① ホーム画面で「設定」▶「デバイス」▶「セキュリティの種類」
- ② 「なし」/「スワイプ」/「パターン」/「暗証番号」
- ③ 画面の指示に従って設定
  - ・「パターン」/「暗証番号」をタップした場合は、電源を入れるたびにセキュリティの解除操作を必要とするかどうかを設定できます。
  - ・一定回数入力を誤ると本端末が初期化されます。設定したセキュリティの解除操作を忘れないようにご注意ください。

## 画面にセキュリティをかける

「セキュリティの種類」を「パターン」/「暗

証番号」に設定(→P.113)した後に、電源ボタンを押してスリープモードにするとセキュリティがかかります。

## ■ 画面のセキュリティの解除

- ① スリープモード中に電源ボタンを押してスタート画面を表示▶画面下部を上へスワイプ(フリック)
- ② セキュリティの解除操作を行う

## お知らせ

- パターン/暗証番号の入力を5回連続して間違えると、画面のセキュリティを解除できなくなります。約30秒経過してから再度、セキュリティの解除操作を行ってください。
- 設定したパターン/暗証番号を忘れた場合は、ドコモショップにお問い合わせください。

## 本端末で利用する暗証番号

本端末を便利にお使いいただくための各種機能には、暗証番号が必要なものがあります。

本端末をロックするためのコードやネットワークサービスでお使いになるネットワーク暗証番号などがあります。用途ごとに上手に使い分けて、本端末を活用してください。

- 各種機能用の暗証番号、PINコード入力時は、「・」で表示されます。

### ■ 各種暗証番号に関するご注意

- 設定する暗証番号には、「生年月日」「電話番号の一部」「所在地番号や部屋番号」「1111」「1234」などの他人にわかりやすい番号を使用しないでください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。

- 暗証番号は他人に知られないように十分ご注意ください。万が一暗証番号が他人に悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 暗証番号を忘れてしまった場合は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）や本端末、ドコモ nanoUIMカードをドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。詳しくは裏表紙の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。
- PINロック解除コードは、ドコモショップでご契約時にお渡しする契約申込書（お客様控え）に記載されています。ドコモショップ以外でご契約されたお客様は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）とドコモ nanoUIMカードをドコモショップ窓口までご持参いただくか、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。



## ■ PINロック解除コード(PUKコード)

PINロック解除コードは、PINコードがロックされた状態を解除するための8桁の番号です。なお、PINロック解除コードはお客様ご自身では変更できません。

- PINロック解除コードの入力を10回連続して間違えると、ドコモnanoUIMカードがロックされます。その場合は、ドコモショップ窓口にお問い合わせください。

### お知らせ

- PINコードがロックまたは、ドコモnanoUIMカードがロックされた場合は、ドコモnanoUIMカードを取り外すことでホーム画面が表示されるようになり、Wi-Fi接続による通信が可能です。

## SIMカードロックの設定

電源を入れたときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。

- ① ホーム画面で「設定」▶「デバイス」▶「SIMカードロック設定」
- ② 「SIMカードをロック」の  をタップして  にする
- ③ PINコードを入力▶✓

## PINコードの入力

- ① 電源を入れる
- ② PINコード入力画面で、PINコードを入力▶「OK」

## PINコードの変更

- SIMカードロックを設定しているときのみ変更できます。

- ① ホーム画面で「設定」▶「デバイス」▶「SIMカードロック設定」
- ② 「SIM PINの変更」
- ③ 現在のPINコードを入力▶ ✓
- ④ 新しいPINコードを入力▶ ✓
- ⑤ 再度新しいPINコードを入力▶ ✓

## PINロックの解除

- ① PUKコード入力画面で、PINロック解除コード(PUKコード)を入力▶「OK」

- ② 新しいPINコードを入力▶「OK」
- ③ 再度新しいPINコードを入力▶「OK」

## データの初期化

本端末を初期化すると、端末内のすべてのデータが削除され、初期状態(お買い上げ時の状態)に戻ります。

- 必ず本端末の重要なデータをバックアップしてから初期化してください。
- ① ホーム画面で「設定」▶「デバイス」▶「データの初期化」
  - ② 「OK」
    - ・「セキュリティの種類」を「パターン」/「暗証番号」に設定している場合は、セキュリティの解除操作を行ってください。
  - ③ 「OK」

## 日付と時刻

- 日付、時刻、タイムゾーンを手動で設定する場合は、あらかじめ「日付と時刻の自動設定」「タイムゾーンの自動設定」をオフにする必要があります。

### ① ホーム画面で「設定」▶「日付と時刻」

日付と時刻の自動設定	ネットワーク上の日付・時刻情報を使って自動的に補正するかどうかを設定します。
タイムゾーンの自動設定	ネットワーク上のタイムゾーン情報を使って自動的に補正するかどうかを設定します。
日付設定	日付を手動で設定します。

時刻設定	時刻を手動で設定します。
タイムゾーンの選択	タイムゾーンを手動で設定します。
24時間表示	24時間表示にするかどうかを設定します。

## 端末情報

### ① ホーム画面で「設定」▶「端末情報」

システムアップデート	P.133
端末の状態	電池の状態や性能、自分の電話番号などを確認できます。
法的情報	各種ライセンス情報を確認できます。

モデル番号	各バージョンや各番号 などを確認できます。
ベースバンド バージョン	
カーネルバージョン	
重要なお知らせ	
認証	
ビルド番号	

## 内部ストレージ構成

お買い上げ時に、本端末に作成されるフォルダは次のとおりです。

- 本端末の操作状況により、表示されるフォルダが異なる場合があります。

Android	システムや各種アプリの設定データ、一時ファイルなどが保存されます。
bluetooth	Bluetooth機能で受信したデータが保存されます。
Download	ウェブでダウンロードしたデータが保存されます。

## Wallpapers

パソコンから壁紙データなどを格納するときに利用します。

## ファイル表示

本端末に保存されているデータを表示します。

- ① ホーム画面で「設定」▶「デバイス」▶「ストレージ」
- ② 
- ③ 必要に応じてフォルダをタップ
  - ・  をタップすると、ファイルを検索できます。
  - ・  をタップすると、フォルダ／ファイルの表示の順番を変更できます。
- ④ ファイルをタップ

## フォルダ／ファイルの削除

- ① ホーム画面で「設定」▶「デバイス」  
▶「ストレージ」
- ② 
- ③ 必要に応じてフォルダをタップ
- ④  ▶ 削除するフォルダ／ファイルにチェックを入れる
  - ・画面上部の  をタップすると、フォルダ／ファイルをすべて選択できます。
- ⑤  ▶「OK」

## パソコンとの接続

パソコンに接続すると、本端末のデータをパソコンとやり取りできます。

### お知らせ

- 表示される画面はパソコンの動作環境(OS)によって異なる場合があります。
- 著作権で保護された画像などは操作ができない場合があります。

## USBケーブル A to Bでパソコンに接続

- 次のオペレーティングシステム(OS)に対応しています。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。
  - ・Microsoft Windows 10
  - ・Microsoft Windows 8.1

・Microsoft Windows 7

### ① 本端末をUSBケーブル A to B 01(別売品)などでパソコンに接続→P.51

- ・パソコンに本端末のドライバソフトのインストール画面が表示された場合は、インストール完了までしばらくお待ちください。

## USBケーブル A to Bの取り外し

- データ転送中にUSBケーブル A to Bを取り外さないでください。データが破損するおそれがあります。
- ① データ転送中でないことを確認し、USBケーブル A to Bを本端末とパソコンから取り外す

## トラブルシューティング (FAQ)

### 故障かな？と思ったら

- 故障かな？と思ったらときに、お客様ご自身で診断することができます。詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。  
<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/repair/>
- ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください。→P.133
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

### ■ 電源

本端末の電源が入らない

- ・電池切れになっていませんか。  
→P.48

画面が動かない、電源が切れない

- ・画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合は、電源ボタンを約15秒間押し、本端末を再起動することができます。  
※強制的に再起動する操作のため、データおよび設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

### ■ 充電

充電ができない(通知LEDが点灯しない、電池アイコンが充電中の表示に変わらない)

- ・アダプタの電源プラグがコンセントま

たはアクセサリソケットに正しく差し込まれていますか。

- アダプタと本端末が正しく取り付けられていますか。→P.49
- ACアダプタ(別売品)をご使用の場合、ACアダプタのmicroUSB-Bプラグが本端末にしっかりと接続されていますか。→P.49
- USBケーブル A to B 01(別売品)をご使用の場合、パソコンの電源が入っていますか。
- 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行くと、本端末の温度が上昇してしまう場合があります。その場合は、本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。

## ■ 端末操作

操作中・充電中に熱くなる

- 操作中や充電中、充電しながらアプリ

の操作を長時間行った場合などには、本端末や内蔵電池、アダプタが熱くなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。

## 電池の使用時間が短い

- 圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。  
圏外時は通信可能な状態になるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。圏外の状態が続く場所では機内モードに設定するか、電源を切ってください。→P.53、P.97
- 内蔵電池の使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。→P.48
- 内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。  
十分に充電してもお買い上げ時に比べて使用時間が極端に短くなった場合

は、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。

- Wi-Fi機能やBluetooth機能を使用していないときは、設定をオフにしてください。→P.98、P.102

### タップしたり、ボタンを押したりしても動作しない

- 電源が切れていませんか。→P.52
- スリープモードになっていませんか。電源ボタンを押して解除してください。→P.53

### タップしたり、ボタンを押したりしたときの画面の反応が遅い

- 本端末のディスプレイに使用している電子ペーパーの特性で、表示内容が切り替わる際にわずかに時間がかかることがあります。

### ドコモnanoUIMカードが認識されない

- ドコモnanoUIMカードを正しい向きで挿入していますか。→P.45

### 時計がずれる

- 長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。「日付と時刻の自動設定」「タイムゾーンの自動設定」がオンになっているかを確認し、電波の良い場所で電源を入れ直してください。→P.118

## ■ 通話

### 「コール」をタップしても発信できない

- 機内モードを設定していませんか。→P.97

### 着信音が鳴らない

- マナーモード(ミュート)を設定していませんか。→P.59
- 機内モードを設定していませんか。→P.97

通話ができない(場所を移動しても  の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない)

- 電源を入れ直すか、ドコモnanoUIMカードを取り付け直してください。  
→P.44、P.52
- 電波の性質により、「圏外ではない」「電波状態は  を表示している」状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。
- 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話が混み合い、つながりにくい場合があります。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

## ■ 音声

通話中、相手の声が聞こえにくい、相手の声が大きすぎる

- 通話音量を変更していませんか。  
→P.73

## ■ データ管理

データ転送が行われない

- USB HUBを使用していませんか。  
USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。

画像が正しく表示されない

- 画像データが壊れている場合は、黒色の画像が表示されます。

## ■ Bluetooth機能

Bluetooth機器と接続ができない／検索しても見つからない

- Bluetooth機器(市販品)側を検出可能な状態にしてから、本端末側からペア設定を行う必要があります。ペア設定済みの機器を解除して再度ペア設定を行う場合には、本端末とBluetooth機

器(市販品)の両方でペア設定を解除してから行ってください。→P.103

**カーナビやハンズフリー機器などの外部機器を接続した状態で本端末から発信できない**

- 相手が電話に出ない、圏外などの状態で複数回発信すると、その番号へ発信できなくなる場合があります。その場合は、本端末の電源を一度切ってから、再度電源を入れ直してください。

## エラーメッセージ

- **端末の残メモリが不足しています**
  - 本端末の空き容量が低下しています。このままご使用になられると一部の機能が動作しない場合があります。不要なデータを削除してください。  
→P.121
- **通信サービスなし／通信サービスはありません**
  - サービスエリア外か、電波の届かない場所にいるため利用できません。電波の届く場所まで移動してください。
  - ドコモnanoUIMカードが正しく機能していません。  
ドコモnanoUIMカードを取り付け直すことで改善する可能性があります。改善しない場合は、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」にご連絡の

上、ご相談ください。

- 通話の発信制限が設定されています。
  - ・回線の混雑などにより通常／緊急通話音声サービスが受けにくい場合に表示されます。
- 発信できませんでした
  - ・電話の発信ができない場合に表示されます。
- モバイルネットワークが利用できません。
  - ・ドコモnanoUIMカードを正しく取り付けて、電波の届く場所まで移動してください。→P.44
- PINコードを入力してください。残り入力回数は X回です。
  - ・PINコードを正しく入力してください。→P.115

- PIN1がロックされました。PUKコードを入力してください。残り入力回数は X回です。
  - ・PUK(PINロック解除コード)を正しく入力してください。→P.116

## 保証とアフターサービス

### 保証について

- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- SIM取り出しツール(試供品)は無料修理保証の対象外となります。
- 「SIM取り出しツール」は、試供品となります。試供品のお問い合わせ先をご覧ください。
- 本端末の仕様および外観は、付属品を含め、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

- 本端末の故障・修理やその他お取り扱いによって連絡先などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、連絡先などの内容はご自身で控えをお取りくださるようお願いいたします。

#### ＜無料修理規定＞

1. 保証期間内に取扱説明書などの注意にしたがった使用状態のもとで、故障が発生した場合は無料で修理いたします。  
(代替品と交換となる場合があります。)
2. 保証期間内でも以下の場合は無料修理対象外となる場合がございます。
  - (1)改造(ソフトウェアの改造も含む)による故障、損傷。
  - (2)落下や、外部からの圧力などで本端末、ディスプレイ及び外部接続端子などが破損したことによる故障、損傷、または本端末内部の基板が破損、変形したことによる故障、損傷。

- (3)火災、公害、異常電圧、地震、雷、風水害その他天災地変などによる故障、損傷。
  - (4)本端末に接続している当社指定以外の機器、消耗品による故障、損傷。
  - (5)本端末内部への水の浸入による故障、損傷、本端末の水濡れシールが反応している場合、本端末に水没・水濡れなどの痕跡が発見された場合、または結露などによる腐食が発見された場合。
  - (6)ドコモ指定の故障取扱窓口以外で修理を行ったことがある場合。
3. 本保証は日本国内においてのみ有効です。
  4. 本保証は明示した期間、条件においての無料修理をお約束するものでお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

5. お預かり品に故障箇所が複数あった場合、一部分の修理だけでは製品の品質が保証できないため、全て修理してご返却いたします。その際は無料修理対象外となる場合がございます。
6. 修理実施の有無に関わらず、動作確認試験を実施したお預かり品は、最新のソフトウェアに更新してご返却いたします。
7. 修理を実施した場合の修理箇所や修理実施日は、修理完了時にお渡しする修理結果票でご確認ください。

<販売元>

株式会社NTTドコモ

東京都千代田区永田町2-11-1

## アフターサービスについて

### 調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書の「故障かな? と思ったら」(→P.123)をご覧ください。それでも調子がよくないときは、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」にご連絡の上、ご相談ください。

### お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

## ■ 保証期間が過ぎたときは

ご要望により有料修理いたします。

## ■ 部品の保有期間は

本端末の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後4年間を基本としております。修理受付対応状況については、ドコモのホームページをご覧ください。

<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/repair/shop/compatible/index.html>

ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、詳細はドコモ指定の故障取扱窓口へお問い合わせください。

## お願い

- 本端末および付属品の改造はおやめください。
  - ・火災・けが・故障の原因となります。
  - ・改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
    - ディスプレイ部やボタン部にシールなどを貼る
    - 接着剤などにより本端末に装飾を施す
    - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
  - ・改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。

- 各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア(リセット)される場合があります。お手数をおかけしますが、その場合は再度設定を実施いただくようお願いいたします。その際、設定によってはパケット通信料が発生する場合があります。
- 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetoothアドレスが変更される場合があります。
- 本端末にキャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
- 本端末が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただ

し、本端末の状態によって修理できないことがあります。

## お客様が作成されたデータおよびダウンロード情報などについて

本端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。データの再ダウンロードにより発生するパケット通信料は、ドコモでは補償いたしかねますのであらかじめご了承ください。また、当社の都合によりお客様の端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

## システムアップデート

### システムアップデートについて

システムアップデートとは、本端末をより安全で快適にご利用いただくためにソフトウェアの更新を行う機能です。必ず最新ソフトウェアへのアップデートをお願いいたします。

本端末に提供されている具体的なシステムアップデートの内容および期間については、ドコモのホームページをご覧ください。ドコモのホームページを表示▶「お客様サポート」▶「製品・サービスのご利用・ご活用情報」▶「製品アップデート情報」▶「提供中の製品アップデート情報」

[https://www.nttdocomo.co.jp/support/utilization/product\\_update/list/index.html](https://www.nttdocomo.co.jp/support/utilization/product_update/list/index.html)

## ご利用条件

- Xi/FOMAでのパケット通信をご利用の場合、アクセスポイントをspモードもしくはmoperalに設定してください。ただし、Xi/FOMAでのアップデートの場合は、パケット通信料が発生しますので、Wi-Fi接続によるアップデートをおすすめします。
- ソフトウェアが改造されているときはアップデートができません。
- システムアップデートは、本端末に保存されたデータを残したまま行うことができますが、お客様の端末の状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合があります。必要なデータは事前にバックアップを取っていただくことをおすすめします。

## システムアップデートを行う

### 更新の開始

更新を開始する方法としては以下のいずれかの操作を行います。

- 更新をお知らせする通知から  
本端末のステータスバーから「最新のソフトウェアがあります。」の通知をタップし、更新を開始します。
- 本体設定から  
ホーム画面で「設定」▶「端末情報」▶「システムアップデート」▶「更新確認」をタップし、更新を開始します。  
※システムアップデートが不要な場合、「お使いのソフトウェアは最新です。」と表示されます。

### 更新の流れ

更新は以下の流れで行われます。  
詳細な操作手順は本端末の表示内容に従ってください。

- Wi-Fi接続での実施をおすすめします。
- ①**更新ファイルのダウンロード**
  - ・更新をお知らせする通知をタップすると、「ダウンロード開始」「ダウンロードしない」の確認画面が表示されます。「ダウンロード開始」をタップして更新ファイルのダウンロードを進めてください。
  - ・ダウンロードを中断する場合は、ダウンロード中画面で「中止」をタップします。

## ② 更新ファイルのインストール

- 更新ファイルのダウンロードが終了すると、「今すぐ更新」「時刻を指定して更新」の確認画面が表示されます。以下のいずれかをタップしてシステムアップデートを進めてください。

今すぐ更新	すぐに更新ファイルのインストールを開始します。
時刻を指定して更新※	時間を指定して更新ファイルの予約インストールを開始します。 あらかじめ、おすすめの予約日時が指定されています。予約時刻を変更する場合は、予約時刻を指定してください。

※後から予約時刻を変更する場合は、ホーム画面で「設定」▶「端末情報」▶「システムアップデート」▶「時刻を指定して更新」をタップして予約時刻を設定してください。

## ③ 再起動

- 更新の準備が整い次第、本端末が自動で再起動されます。

## ④ 更新完了の通知

- 更新が無事に完了すると、本端末のステータスバーに「ソフトウェアの更新に成功しました。」と表示されます。

## 注意事項

- システムアップデート完了後は、以前のソフトウェアへ戻すことはできません。
- システムアップデート中、本端末固有の情報(機種や製造番号など)が当社のサーバーに送信されます。当社は送信された情報を、システムアップデート以外の目的には利用いたしません。
- システムアップデート中は一時的に各種機能を利用できない場合があります。
- システムアップデートを行うと、一部の設定が初期化されることがありますので、再度設定を行ってください。
- PINコードが設定されているときは、書き換え処理後の再起動の途中で、PINコードを入力する画面が表示され、PINコードを入力する必要があります。
- システムアップデートに失敗し、一切の

操作ができなくなった場合には、お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までご相談ください。

- 以下の場合はシステムアップデートができません。事象を解消後に再度お試しください。
  - ・通話中
  - ・必要な電池残量がないとき
  - ・必要な空き容量がないとき
- システムアップデート中は電源を切らないでください。
- 更新ファイルのダウンロード中は電波状態の良い場所で、移動せずに実行することをおすすめします。電波状態が悪い場合には、アップデートを中断することがあります。

## 主な仕様

システムアップデートなどにより、変更が生じる場合があります。最新の情報は、ドコモのホームページをご覧ください。

### ■ 本体

品名	KY-01L	
サイズ	高さ:約91mm、 幅:約55mm、 厚さ:約5.3mm (最厚部:約5.5mm)	
質量	約47g	
ディスプレイ	種類	電子ペーパー
	サイズ	約2.8インチ
	ピクセル数	横480ピクセル× 縦600ピクセル

内蔵メモリ		ROM:8GB <sup>※1</sup> RAM:1GB
内蔵電池	使用電池	リチウムポリマー電池
	公称電圧	DC4.35V
	公称容量	約380mAh
連続待受時間 <sup>※2、3、4</sup>	LTE	静止時(自動): 約100時間
	3G	静止時(自動): 約100時間
連続通話時間 <sup>※3、4</sup>	LTE (VoLTE)	約110分
	3G	約160分
充電時間		ACアダプタ 05: 約110分

無線LAN	対応規格	IEEE802.11b/g/n準拠 (IEEE802.11n対応周波数帯: 2.4GHz)
Bluetooth ※5	バージョン	4.2
	出力	power class 1
	見通し距離 ※6	約10m
	対応プロファイル ※7/コーデック	HFP(1.6) (mSBC:16kHz)、 HSP(1.2)、 OPP(1.2)、 SPP(1.2)、 HID(1.0)、 PBAP(1.2)、 HOGP(1.0)、 ScPP(1.0)

対応言語	表示言語	日本語/英語
	入力言語 (文字入力)	日本語/英語
着信履歴表示件数		最大500件
発信履歴表示件数		最大500件

- ※1 メモリ容量は、画像などのデータの保存にすべての容量を使用することはできません。使用可能な空き容量については、「ストレージ」(→P.112)をご参照ください。
- ※2 連続待受時間とは、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。
- ※3 連続待受時間/連続通話時間は、設定状況、使用環境や通話などのご利用頻度により、大きく変動します。
- ※4 各種機能のご利用頻度が多い場合、実際の時間は半分以下になることがあります。

- ※5 本端末を含むすべてのBluetooth機能搭載機器は、Bluetooth SIGが定めている方法でBluetooth標準規格に適合していることを確認しており、認証を取得しております。ただし、Bluetooth機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、データのやりとりができない場合があります。
- ※6 通信機器間の障害物や、電波状況により異なります。
- ※7 Bluetooth対応機器同士の使用目的に応じた仕様で、Bluetoothの標準規格です。

#### ■ SIM取り出しツール(試供品)

外形寸法	縦:約27.9mm、横:約8mm、厚み:約0.6mm
質量	約0.5g

## 認証および準拠

本端末に固有の認定および準拠マークに関する詳細(認証・認定番号を含む)について確認できます。

- ① ホーム画面で「設定」▶「端末情報」▶「認証」

## 携帯電話機の比吸収率(SAR)

この機種KY-01Lの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準<sup>\*1</sup>ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されていま

す。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は1.415W/kg<sup>\*2</sup>、身体に装着した場合のSARの最大値は0.416W/kg<sup>\*3</sup>です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に

必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5センチ以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電

話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

[http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts\\_press/fact\\_japanese.htm](http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html>

ドコモのホームページ

<https://www.nttdocomo.co.jp/product/sar/>

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

※2 LTE/FOMAと同時に使用可能な無線機能を含みます。

※3 LTE/FOMAと同時に使用可能な無線機能を含みます。

## Specific Absorption Rate (SAR) of Mobile Phones

This model KY-01L mobile phone complies with Japanese technical regulations and international

## guidelines regarding exposure to radio waves.

This mobile phone was designed in observance of Japanese technical regulations regarding exposure to radio waves<sup>(\*1)</sup> and limits to exposure to radio waves recommended by a set of equivalent international guidelines. This set of international guidelines was set out by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the permissible limits include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health condition.

The technical regulations and international guidelines set out limits for radio waves as the Specific Absorption Rate, or SAR, which is the value of absorbed energy in any 10 grams of tissue over a 6-minute period. The SAR limit for mobile phones is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this mobile phone when tested for use near the head is 1.415W/kg<sup>(\*2)</sup> and when worn on the body is 0.416 W/kg<sup>(\*3)</sup>. There may be slight differences between the SAR levels for each product, but they all satisfy the limit.

The actual SAR of this mobile phone while operating can be well below that indicated above. This is due to

automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum required to reach the network. Therefore in general, the closer you are to a base station, the lower the power output of the device.

This mobile phone can be used in positions other than against your head. Please keep the mobile phone farther than 1.5 cm away from your body by using such as a carrying case or a wearable accessory without including any metals. This mobile phone satisfies the technical regulations and international guidelines.

The World Health Organization has stated that "a large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use."

Please refer to the WHO website if you would like more detailed information.

[http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts\\_press/fact\\_english.htm](http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_english.htm)

Please refer to the websites listed below if you would like more detailed information regarding SAR.

Ministry of Internal Affairs and

Communications Website:  
<http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/index.htm>  
Association of Radio Industries and Businesses Website:  
<https://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html> (in Japanese only)  
NTT DOCOMO, INC. Website:  
<https://www.nttdocomo.co.jp/english/product/sar/>

- \*1 Technical regulations are defined by the Ministerial Ordinance Related to Radio Law (Article 14-2 of Radio Equipment Regulations).
- \*2 Including other radio systems that can be simultaneously used with LTE/FOMA.

- \*3 Including other radio systems that can be simultaneously used with LTE/FOMA.

## 輸出管理規制

本製品及び付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品及び付属品を輸出又は再輸出する場合は、お客様の責任及び費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省又は米国商務省へお問い合わせください。

## 知的財産権

### 著作権・肖像権

お客様が本製品を利用してインターネット上のホームページからダウンロードなどにより取得した文章、画像、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信など行うことはできません。

また、お客様が本製品を利用して他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

## 商標

- 「FOMA」「spモード」「mopera U」「ビジネスmopera」「WORLD CALL」「Xi」「Xi/クロッシィ」「dmenu」ロゴは、(株)NTTドコモの商標または登録商標です。
- キャッチホンは日本電信電話株式会社の登録商標です。
- 「Bluetooth」は、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標であり、京セラ株式会社はライセンスに基づいて使  Bluetooth<sup>®</sup> 用しています。
- Wi-Fi<sup>®</sup>、Wi-Fi Protected Access<sup>®</sup> (WPA)、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi Protected Setup ロゴはWi-Fi Allianceの登録商標です。Wi-Fi CERTIFIED<sup>™</sup>、Wi-Fi Protected Setup<sup>™</sup>、WPA2<sup>™</sup> はWi-Fi Allianceの   商標です。

- Microsoft®、Windows®およびWindows® 7/Windows® 8.1/Windows® 10は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Microsoft® Windows® の正式名称は、Microsoft® Windows® Operating Systemです。
- その他、本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークは表記していません。
- 本書に明示されていないすべての権利は、その所有者に帰属します。
- この取扱説明書で説明されている本製品にインストールされているソフトウェアについては、お客様に使用権が許諾されています。本ソフトウェアのご使用に際しては、以下の点に注意ください。

- (a) ソフトウェアのソースコードの全部または一部について、複製、頒布、改変、解析、リバースエンジニアリングまたは導出を行ってはなりません。
- (b) 法律や規則に違反して、ソフトウェアの全部または一部を輸出してはなりません。
- (c) ソフトウェアの商品性、特定目的への適合性、第三者知的財産権の非侵害などの黙示の保証を行うものではありません。ただし、ソフトウェアに含まれている、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL) およびその他のオープンソースソフトウェアのライセンスに基づくソフトウェアならびに京セラ株式会社が許諾を受けたソフトウェアのご使用に際しては、当

該ソフトウェアのライセンス条件が優先して適用されます。

なお、オープンソースソフトウェアについては、以降に明示しております「**■**オープンソースソフトウェアについて」をご確認ください。

### ■ オープンソースソフトウェアについて

本製品は、GNU General Public License (GPL)、GNU Library/Lesser General Public License (LGPL)、その他のオープンソースソフトウェアのライセンス条件が適用されるソフトウェアを含みます。GPL、LGPLおよびその他のライセンスの具体的な条件については、本製品の「端末情報」からご参照いただけます。詳細については京セラ株式会社のホームページをご覧ください。

本製品には、京セラ株式会社が著作権を有するソフトウェアおよび京セラ株式会社が

許諾を受けたソフトウェアが含まれていません。本製品に含まれる、京セラ株式会社がオープンソースソフトウェアの規格やライセンスに準拠し設計、開発したソフトウェアの著作権は京セラ株式会社または第三者が有しており、著作権法上認められた使用方法および京セラ株式会社が別途認めた使用方法を除き、お客様は京セラ株式会社に無断で頒布、複製、改変、公衆送信等の使用を行うことはできません。

## License

【OpenSSL License】

Copyright © 1998-2011 The OpenSSL Project. All rights reserved. This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION)

HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

**【Original SSLeay License】**

Copyright © 1995-1998 Eric Young (eay@cryptsoft.com) All rights reserved.

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com)

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY ERIC YOUNG "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED

WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE AUTHOR OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR

OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

## SIMロック解除

本端末はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIMカードを使用することができます。

- ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除の手続きの詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

- ① 他社のSIMカードを取り付ける
- ② 本端末の電源を入れる
- ③ SIMロック解除コードを入力▶  
「ロック解除」

# 索引

## 目的から探す

### 基本操作

電源を入れる .....	52
画面のセキュリティを解除する.....	54
ホーム画面の見かた.....	54
マナーモード(ミュート)にする.....	59
文字を入力する.....	64
自分の電話番号を見る .....	77

### 電話

電話をかける .....	68
電話を受ける .....	72
電話の履歴を確認する .....	74
着信音を設定する.....	76

連絡先に登録した相手に 電話をかける .....	77
連絡先に登録する.....	78

### SMS / 緊急速報メール

メッセージ(SMS)を使う .....	80
緊急速報メールを使う .....	83

### インターネット

ホームページを見る.....	85
ブックマークを登録する .....	88

### Wi-Fi

自宅や公共のWi-Fiに接続する.....	97
-----------------------	----

### 便利な機能

予定を登録する.....	90
予定を確認する.....	91

メモを登録する.....	95
メモを確認する.....	95

## 故障

故障かな?と思ったら.....	123
お問い合わせ先を確認する.....	H4

## 名前から探す

### あ

アクセスポイント.....	107
確認.....	108
初期化.....	109
追加.....	108
アフターサービス.....	128
アラーム.....	92
アラーム音.....	112
暗証番号.....	114
ウェブ.....	85
設定.....	89
表示.....	85
ブックマーク.....	88
メニュー.....	87
履歴.....	88
応答拒否メッセージ.....	72、76
音と通知.....	111

音量上ボタン .....	41
音量下ボタン .....	41

## か

壁紙 .....	110
画面の切り替え .....	57
画面のセキュリティの解除 .....	54、113
カレンダー .....	90
機内モード .....	97
緊急速報メール .....	83
削除 .....	84
受信 .....	84
設定 .....	85
近接センサー .....	41
言語と入力 .....	112
国際電話(WORLD CALL) .....	71

## さ

材質 .....	27
----------	----

サブアンテナ部 .....	42
システムアップデート .....	133
充電 .....	48
パソコン .....	51
ACアダプタ .....	49
DCアダプタ .....	50
受話口 .....	41
準拠 .....	139
仕様 .....	137
肖像権 .....	145
商標 .....	145
初期化 .....	117
スクリーンショット .....	59
スクロール .....	57
スタート画面 .....	52、54
ステータスバー .....	60
アイコン .....	61
ストップウォッチ .....	94
ストラップ取り付け口 .....	42

ストレージ .....	112、120
ファイル表示 .....	120
フォルダ/ファイルの削除 .....	121
スリープモード .....	53
設定 .....	110
スワイプ .....	57
世界時計 .....	93
セキュリティの種類 .....	113
設定メニュー .....	96
送話口 .....	42

## た

タイマー .....	93
タッチキー .....	41、58
操作 .....	58
タッチパネル .....	41
操作 .....	56
注意 .....	56
タップ .....	56

端末情報 .....	118
端末の暗号化 .....	112
知的財産権 .....	145
着信音 .....	76、112
着信拒否 .....	72
メッセージ(SMS)送信 .....	72
着信履歴 .....	74
削除 .....	75
表示 .....	74
連絡先に登録 .....	75
著作権 .....	145
通信事業者 .....	109
通知LED .....	41、60
通知音 .....	112
通知パネル .....	63
ディスプレイ .....	41
データ使用量 .....	105
データの初期化 .....	117
テザリング .....	106

デバイス.....	112	ドコモnanoUIMカード.....	43
電源ボタン.....	42	暗証番号.....	44、115
電源を入れる.....	52	取り付け.....	45
電源を切る.....	53	取り外し.....	47
電卓.....	94	PINロック解除コード (PUKコード).....	116
電池.....	48	ドコモnanoUIMカードトレイ.....	41
充電.....	48	ドラッグ.....	57
寿命.....	48	トラブルシューティング.....	123
電話.....	68	トレイ取り出し穴.....	45
受ける.....	72		
かける.....	68	<b>な</b>	
拒否.....	72	内部ストレージ.....	120
緊急通報.....	68	認証.....	139
待機.....	71	ネットワーク暗証番号.....	115
通話設定.....	76	ネットワークサービス.....	76
メッセージ(SMS)送信.....	72		
2秒間の停止.....	70	<b>は</b>	
トグル入力.....	66	パソコンとの接続.....	122
時計.....	91		

発信履歴 .....	74
削除 .....	75
表示 .....	74
連絡先に登録 .....	75
日付と時刻 .....	118
表示と音 .....	110
ファイル表示 .....	120
ブザーホール .....	41
不在着信 .....	76
ブックマーク .....	88
登録 .....	88
表示 .....	88
プッシュ信号 .....	73
フリック .....	57
フリック入力 .....	65
ホーム画面 .....	54
アプリ .....	55
保証 .....	128
保留 .....	73

## ま

マイク .....	42
マイプロフィールの編集 .....	79
マナーモード(ミュート) .....	59
解除 .....	59
設定 .....	59
ミュート .....	59、73
無線とネットワーク .....	96
メインアンテナ部 .....	42
メッセージ .....	80
メモ帳 .....	95
削除 .....	95
登録 .....	95
表示 .....	95
文字入力 .....	64
キーボード .....	64
テキストの編集 .....	66
トグル入力 .....	66

フリック入力 .....	65
モバイルデータ .....	105

## や

優先ネットワークタイプ .....	96
輸出管理規制 .....	144
予定 .....	90
登録 .....	90
表示 .....	91

## ら

連絡先 .....	77
インポート/エクスポート .....	79
お気に入りに登録 .....	78
削除 .....	78
登録 .....	78
表示 .....	77
編集 .....	78
マイプロフィール編集 .....	79

ロングタッチ .....	56
--------------	----

## 英字

APN .....	108
Bluetooth機能 .....	101
オン .....	102
接続 .....	104
接続解除 .....	104
データ送受信 .....	105
ペア設定 .....	103
メニュー .....	102
FAQ .....	123
microUSB-B接続端子 .....	42
PINコード .....	115
設定 .....	116
入力 .....	116
変更 .....	117
PINロック解除 .....	117

PINロック解除コード (PUKコード) .....	116	WPS PIN入力.....	98
SAR.....	139	WPSプッシュボタン.....	98
SIMカードロック.....	116	Wi-Fiテザリング.....	106
SIM取り出しツール.....	2、45	オン.....	106
SIMロック解除.....	150	設定.....	107
SMS.....	80	WORLD CALL.....	71
削除.....	82		
作成・送信.....	80		
設定.....	83		
電話番号を連絡先に登録.....	82		
表示.....	81		
返信.....	82		
VoLTEを有効.....	96		
Wi-Fi.....	97		
削除.....	99		
接続.....	98		
設定.....	100		
追加.....	99		

## マナーもいっしょに携帯しましょう

本端末を使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。

### こんな場合は必ず電源を切りましょう

- 使用禁止の場所にいる場合  
航空機内や病院では、各航空会社または各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、電源を切ってください。
- 運転中の場合  
運転中に本端末を手で保持しての使用は罰則の対象となります。  
ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合を除きます。
- 劇場・映画館・美術館など公共の場所にいる場合  
静かにするべき公共の場所で本端末を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

### 使用する場所や声・着信音の大きさに注意しましょう

- レストランやホテルのロビーなどの静かな場所で本端末を使用する場合は、声の大きさなどに気をつけましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使用しましょう。

### 歩きながらのスマートフォンの使用はやめましょう

- スマートフォンや携帯電話の画面を見つめながらの歩行は大変危険です。視野が極端に狭くなり、自分自身だけでなく、周囲の方も巻き込む事故につながることもあります。
- スマートフォンを使用する際は、安全な場所で立ち止まって使用するようしてください。

## こんな機能が公共のマナーを守ります

【マナーモード(ミュート)】→P.59

着信音や操作音など、本端末から鳴る音を消します。

【バイブ】→P.111

電話がかかってきたことを、振動でお知らせします。



モバイルリサイクルネットワーク  
環境省 資源循環推進課 資源循環部 資源循環課

ご不要になった携帯電話などは、自社・他社製品を問わず回収をしていますので、お近くのドコモショップへお持ちください。

※回収対象：携帯電話、PHS、電池パック、充電器、卓上ホルダ(自社・他社製品を問わず回収)



**マナーもいっしょに携帯しましょう。**

◎公共の場所で携帯電話をご利用の際は、  
周囲の方への心くばりを忘れずに。



**危険です、  
歩きスマホ。**



**キケン！  
水ぬれ充電**



Li-ion00

オンラインでのご利用料金・ご利用データ量・ご契約内容の確認・各種お手続きなど  
本端末から ウェブ(<https://smt.docomo.ne.jp/>) ▶ My docomo(お客様サポート)  
パソコンから My docomo(<https://www.nttdocomo.co.jp/mydocomo/>)

- システムメンテナンスやご契約内容などにより、ご利用になれない場合があります。
- 「My docomo」のご利用には、「ネットワーク暗証番号」や「dアカウントのID/パスワード」が必要です。

## 試供品のお問い合わせ先

---

### ■ 京セラお客様相談室

 0120-500-349(無料)

受付時間 9:00~18:00(平日) 9:00~17:00(土・日・祝日)

- 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
- 当社都合により休業および時間変更する場合がございます。
- つながりにくい場合はしばらく時間をあけておかけ直してください。
- お客様からのお問い合わせにつきましては、正確に承らせていただくため、受付内容を録音させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 試供品については、本書内でご確認ください。

## 総合お問い合わせ先 〈ドコモ インフォメーションセンター〉

### ■ ドコモの携帯電話からの場合

**f** (局番なしの)151 (無料)

※ 一般電話などからはご利用になれません。

### ■ 一般電話などからの場合

**☎** 0120-800-000

※ 一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 午前9:00～午後8:00(年中無休)

- 番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。
- 各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモのホームページにてお近くのドコモショップなどをご確認の上、お問い合わせください。

ドコモのホームページ <https://www.nttdocomo.co.jp/>

販売元 株式会社NTTドコモ

製造元 京セラ株式会社

## 故障お問い合わせ・ 修理お申込み先

### ■ ドコモの携帯電話からの場合

**f** (局番なしの)113 (無料)

※ 一般電話などからはご利用になれません。

### ■ 一般電話などからの場合

**☎** 0120-800-000

※ 一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 24時間(年中無休)

’18.10(1.1版)

5KKTJA41KFXX- 1018SZ

